

# 『令和5年台風第7号による大雨』 出水概要（第2報）



榑田橋水位観測所  
平常時の状況



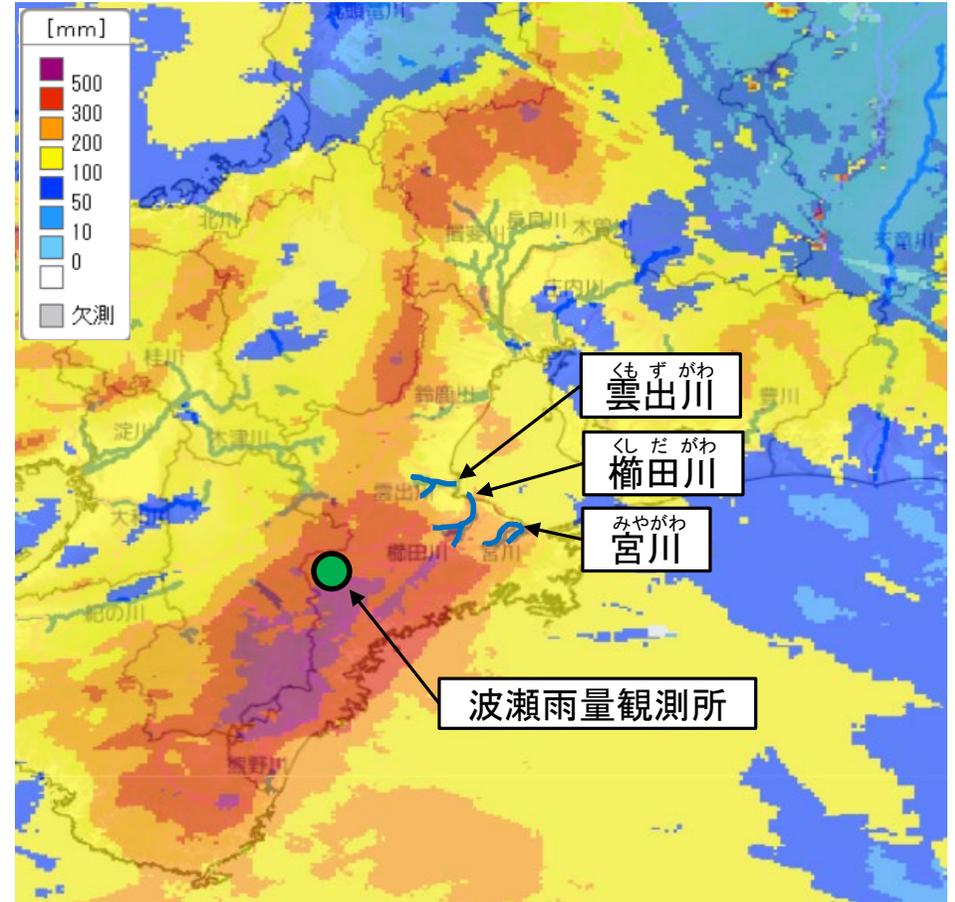
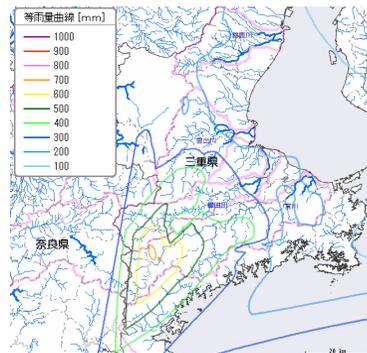
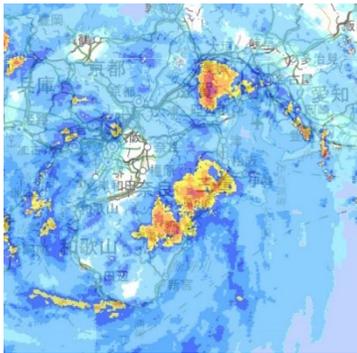
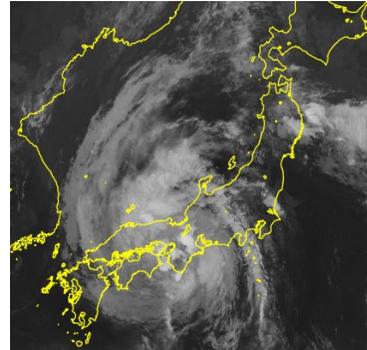
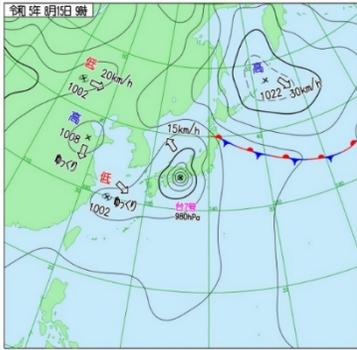
榑田橋水位観測所  
出水時の状況(8月15日12時10分)

令和5年8月30日  
中部地方整備局河川部

# 出水の概要

- 令和5年8月15日明け方に和歌山<sup>しおのみさき</sup>県潮岬付近に上陸した台風第7号は、台風本体やその周辺の暖かく湿った空気により、大気の状態が非常に不安定となり、雷を伴って非常に激しい雨が降り続いた。
- 三重県中南部を中心に、降り始めからの総降水量が多い所では約700mmとなり、平年の8月の月降水量を超えた。
- 櫛田川<sup>くしがわ</sup>水系では、非常に激しい雨が長時間降り続き、波瀬<sup>はぜ</sup>雨量観測所においては総雨量354mmを記録した。

## 【総降水量分布図】



令和5年8月12日04:00～8月16日9:00までの累加雨量

- 管内の国管理河川では、<sup>くしだがわ</sup>櫛田川水系櫛田川で氾濫危険水位を超過し、<sup>くもずがわ</sup>雲出川水系中村川・<sup>はげがわ</sup>波瀬川及び宮川水系宮川で避難判断水位を超過した。
- 管内の国及び水資源機構が管理するダムの内、木曾川水系、櫛田川水系の4ダムで洪水調節を実施した。

## 【水位状況】

単位:m

水系名	河川名	観測所名	今回 最高水位	水防団 待機水位	氾濫 注意水位	出動水位	避難 判断水位	氾濫 危険水位	計画 高水位
木曾川	揖斐川	岡島	8/16 0:20 1.85	0.50	1.30	2.40	3.40	4.10	5.32
		万石	8/16 5:50 4.23	2.50	4.00	5.00	5.80	6.40	7.09
	根尾川	山口	8/16 8:30 3.05	1.40	2.20	3.50	3.50	3.90	-
	牧田川	烏江	8/16 1:20 6.81	5.00	6.50	7.30	7.30	7.60	9.77
	多度川	多度橋	8/16 2:10 0.35	-0.40	0.00	0.30	1.30	2.00	2.04
雲出川	中村川	島田橋	8/15 10:00 2.54	1.50	2.30	2.50	2.50	2.80	3.88
	波瀬川	下川原橋	8/15 9:50 2.34	1.70	2.20	2.20	2.20	3.40	3.49
櫛田川	櫛田川	両郡	8/15 11:50 5.97	3.00	3.50	4.00	5.80	6.70	8.63
	櫛田川	櫛田橋	8/15 12:10 5.25	3.00	3.50	4.70	4.70	5.10	7.09
	佐奈川	西山橋	8/15 11:50 2.34	1.60	2.00	2.40	2.70	3.20	3.27
宮川	宮川	岩出	8/15 13:10 7.56	4.20	5.00	6.10	7.20	8.20	9.61

## 【ダムの洪水調節状況】8月30日時点（水資源機構管理ダム含む（紫書き））

水系	ダム名	最大流入量	最大流入時の放流量	調整量
櫛田川	蓮ダム	約918m <sup>3</sup> /s	約349m <sup>3</sup> /s	約569m <sup>3</sup> /s
木曾川	横山ダム	約806m <sup>3</sup> /s	約288m <sup>3</sup> /s	約518m <sup>3</sup> /s
	徳山ダム	約609m <sup>3</sup> /s	0m <sup>3</sup> /s	約609m <sup>3</sup> /s
	岩屋ダム	約723m <sup>3</sup> /s	0m <sup>3</sup> /s	約723m <sup>3</sup> /s

※中部地整管内で、氾濫注意水位を超過した観測所のみ表記しております。  
 ※本資料の最高水位は、10分ごとの観測値(速報値)です。  
 ※数値等は令和5年8月30日現在速報値であり、今後の精査等により変更する場合があります。

# 中部地方整備局管内の河川状況・洪水調節状況



榑田川の出水状況 8/15 12:10頃 7.8k付近



宮川の出水状況 8/15 14:10頃 6.9k付近



蓮ダムの貯水状況 8/15 12:00頃 4  
貯水位 EL:304.78m(貯留最大時)

- 中部地方整備局管内における県管理河川のうち、三重県において6水系7河川で氾濫危険水位を超過した。
- また、三重県、岐阜県の中小の河川で危機管理型水位計が氾濫開始相当水位を超過し、浸水被害が確認された。

## 【三重県】



## 【岐阜県】



### 【凡例】



氾濫危険水位を超えた河川

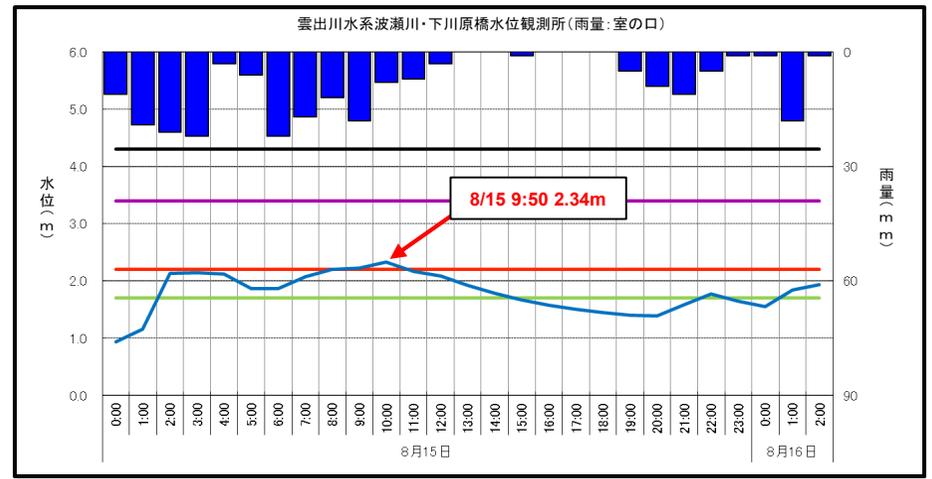
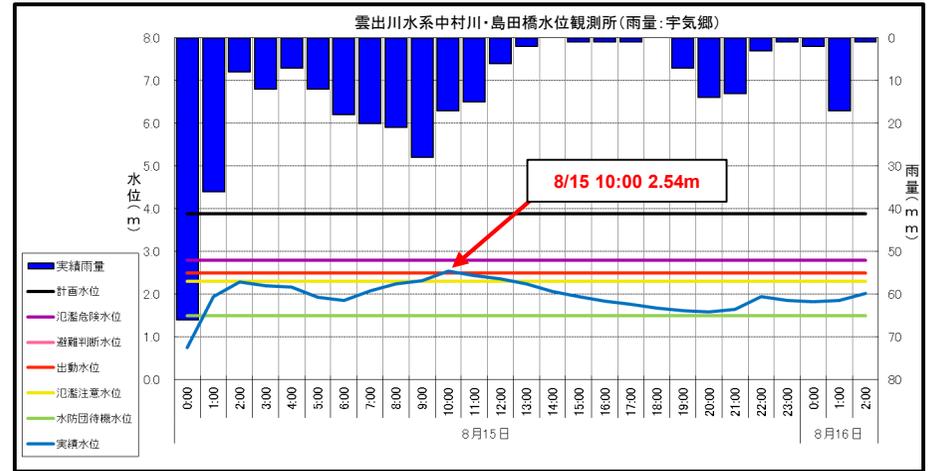
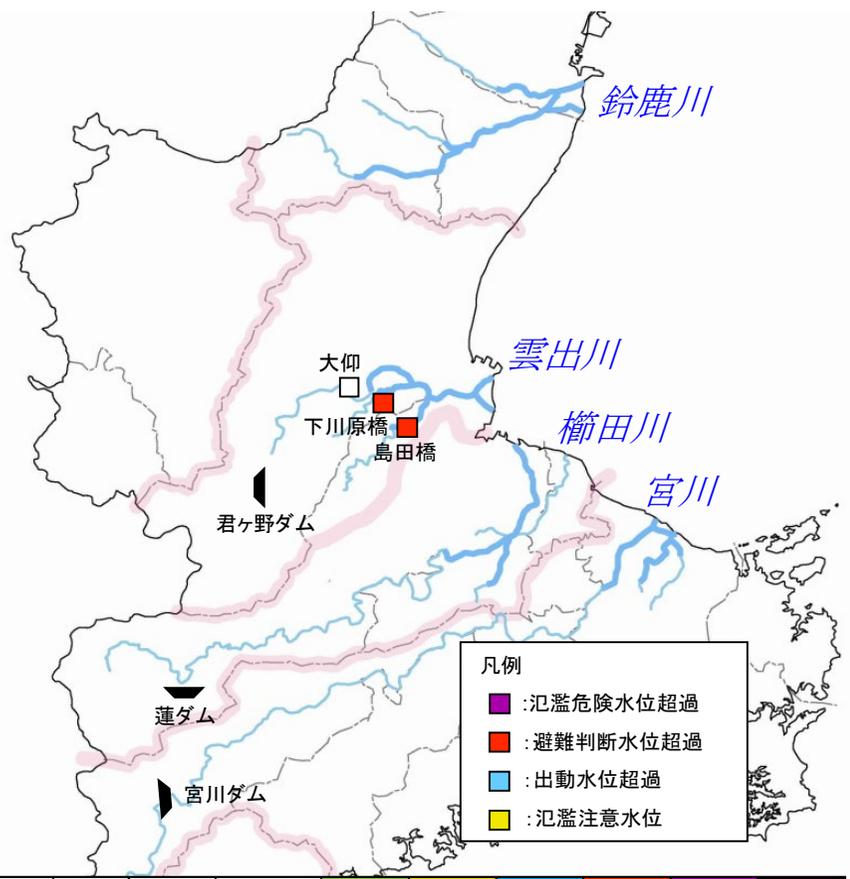


危機管理型水位計で氾濫開始相当水位を超過し、浸水被害が確認された河川

## 主な河川の出水状況

# 出水状況(雲出川水系)

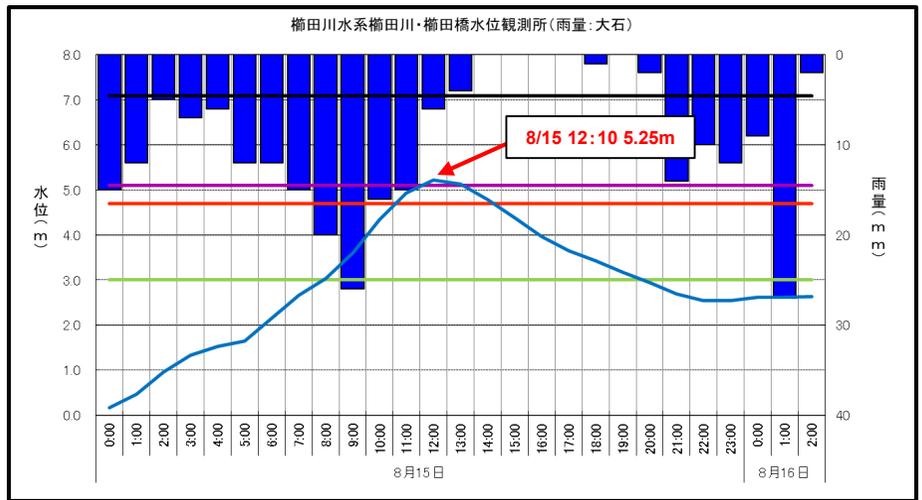
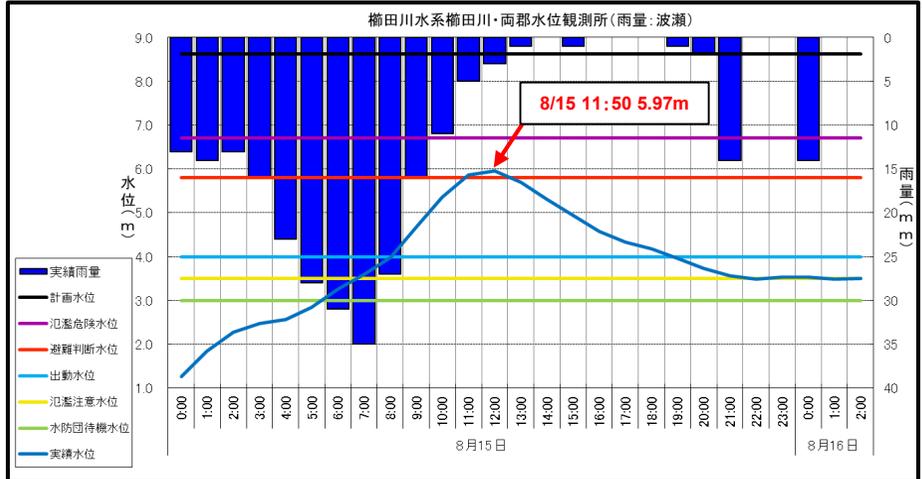
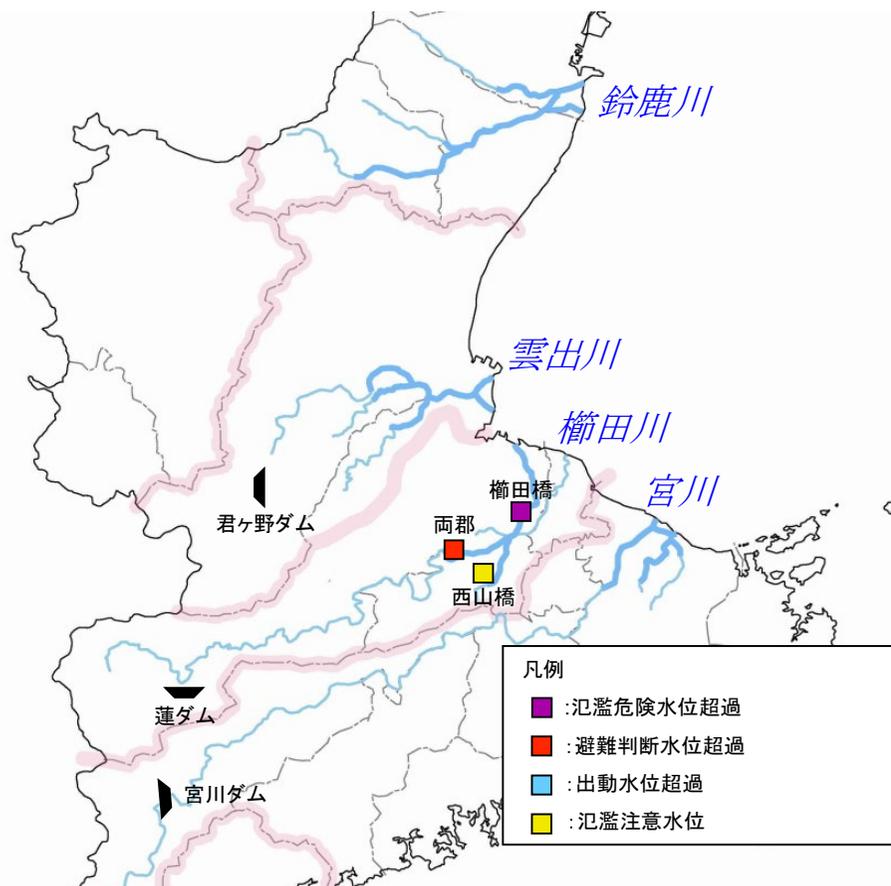
- 雲出川水系 中村川 島田橋水位観測所において**避難判断水位**を超過した。
- 雲出川水系 波瀬川 下川原橋水位観測所において**避難判断水位**を超過した。



水系名	河川名	観測所名	今回最高水位	水防団待機水位	氾濫注意水位	出動水位	避難判断水位	氾濫危険水位	計画高水位
雲出川	中村川	島田橋	8/15 10:00 2.54	1.50	2.30	2.50	2.50	2.80	3.88
							2.54m		
水系名	河川名	観測所名	今回最高水位	水防団待機水位	氾濫注意水位	出動水位	避難判断水位	氾濫危険水位	計画高水位
雲出川	波瀬川	下川原橋	8/15 9:50 2.34	1.70	2.20	2.20	2.20	3.40	3.49
							2.34m		

# 出水状況(櫛田川水系)

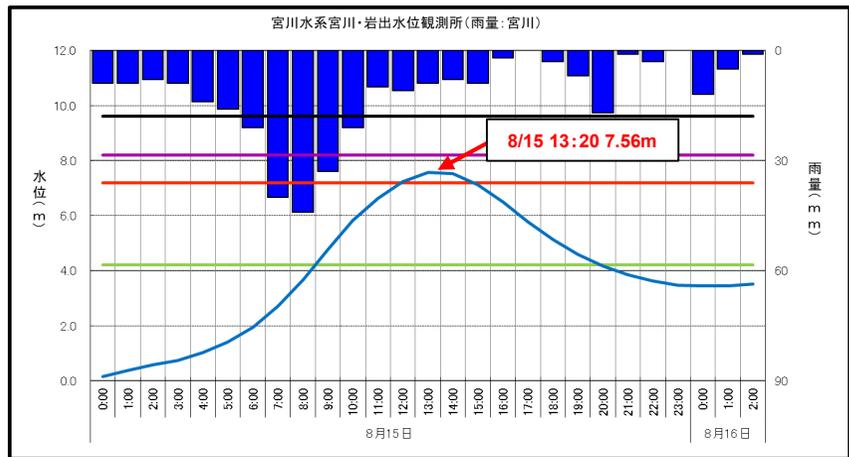
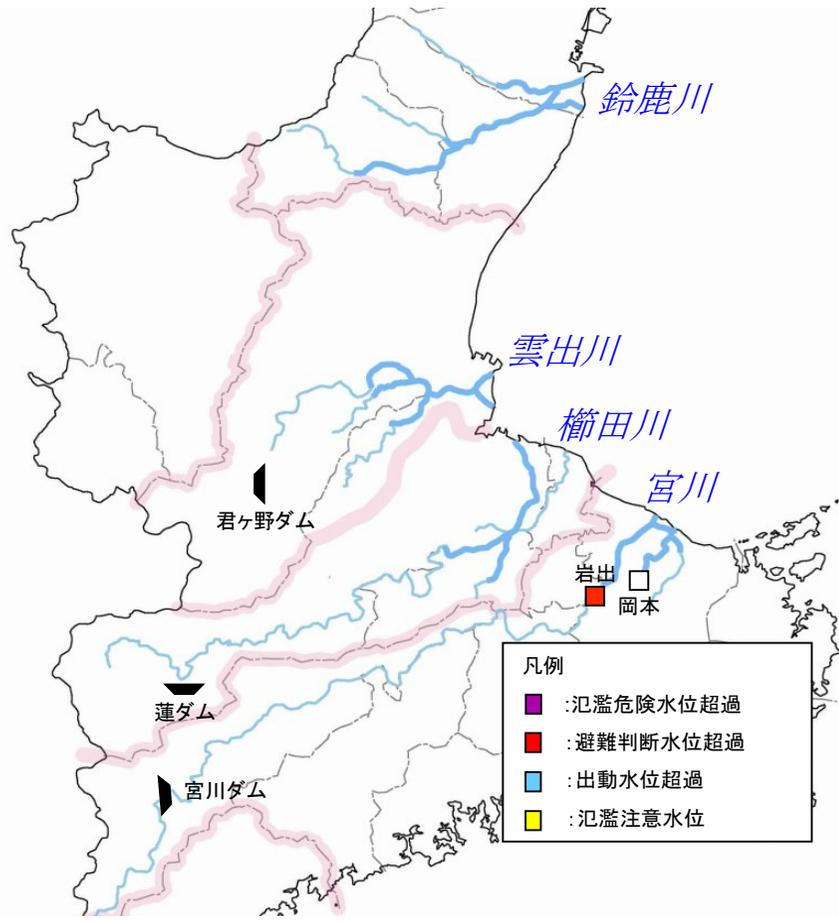
- 櫛田川水系 櫛田川 両郡水位観測所において**避難判断水位**を超過した。
- 櫛田川水系 櫛田川 櫛田橋水位観測所において**氾濫危険水位**を超過した。



水系名	河川名	観測所名	今回最高水位	水防団待機水位	氾濫注意水位	出動水位	避難判断水位	氾濫危険水位	計画高水位
櫛田川	櫛田川	両郡	8/15 11:50 5.97	3.00	3.50	4.00	5.80	6.70	8.63
							5.97m		

水系名	河川名	観測所名	今回最高水位	水防団待機水位	氾濫注意水位	出動水位	避難判断水位	氾濫危険水位	計画高水位
櫛田川	櫛田川	櫛田橋	8/15 12:10 5.25	3.00	3.50	4.70	4.70	5.10	7.09
								5.25m	

○ 宮川水系 宮川 岩出水位観測所において**避難判断水位**を超過した。



水系名	河川名	観測所名	今回 最高水位	水防団 待機水位	氾濫 注意水位	出動水位	避難判断 水位	氾濫危険 水位	計画 高水位
宮川	宮川	岩出	8/15 13:20 7.60	4.20	5.00	6.10	7.20	8.20	9.61
							7.56m		

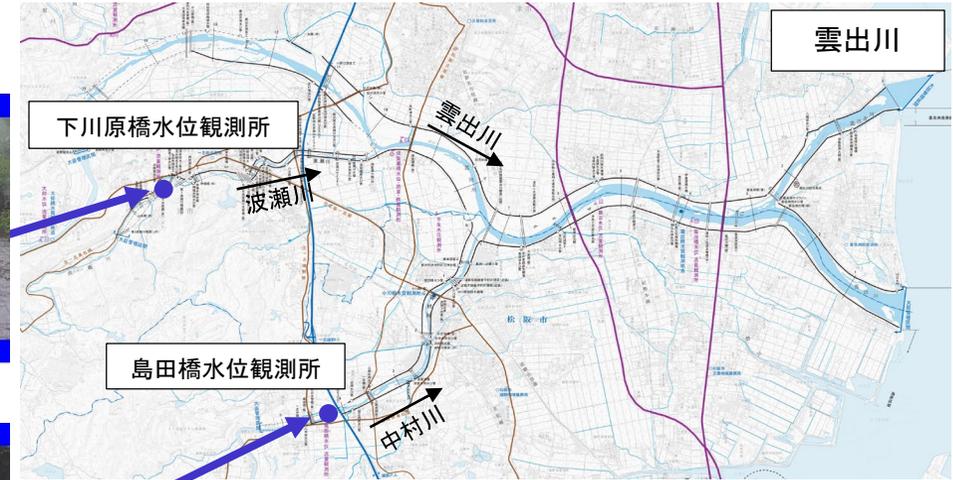
## ■雲出川水系 波瀬川 下川原橋水位観測所



## ■雲出川水系 中村川 島田橋水位観測所



## ■宮川水系 宮川 度会橋付近



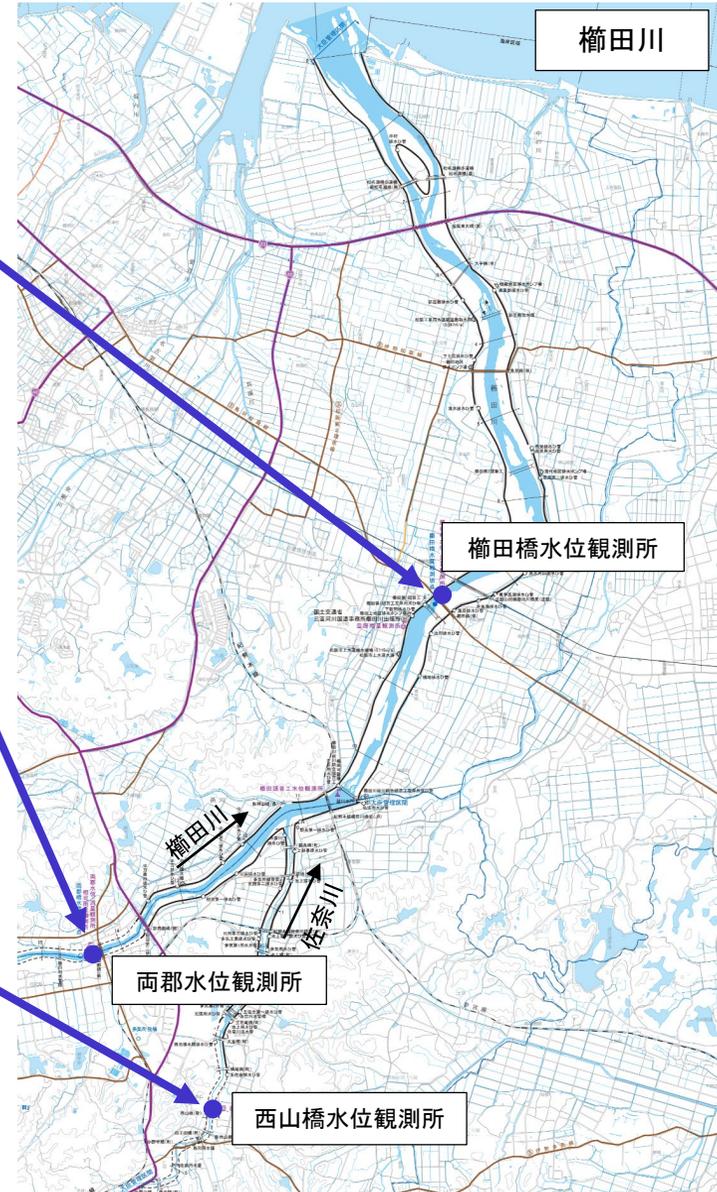
## ■ 榑田川水系 榑田川 榑田橋水位観測所



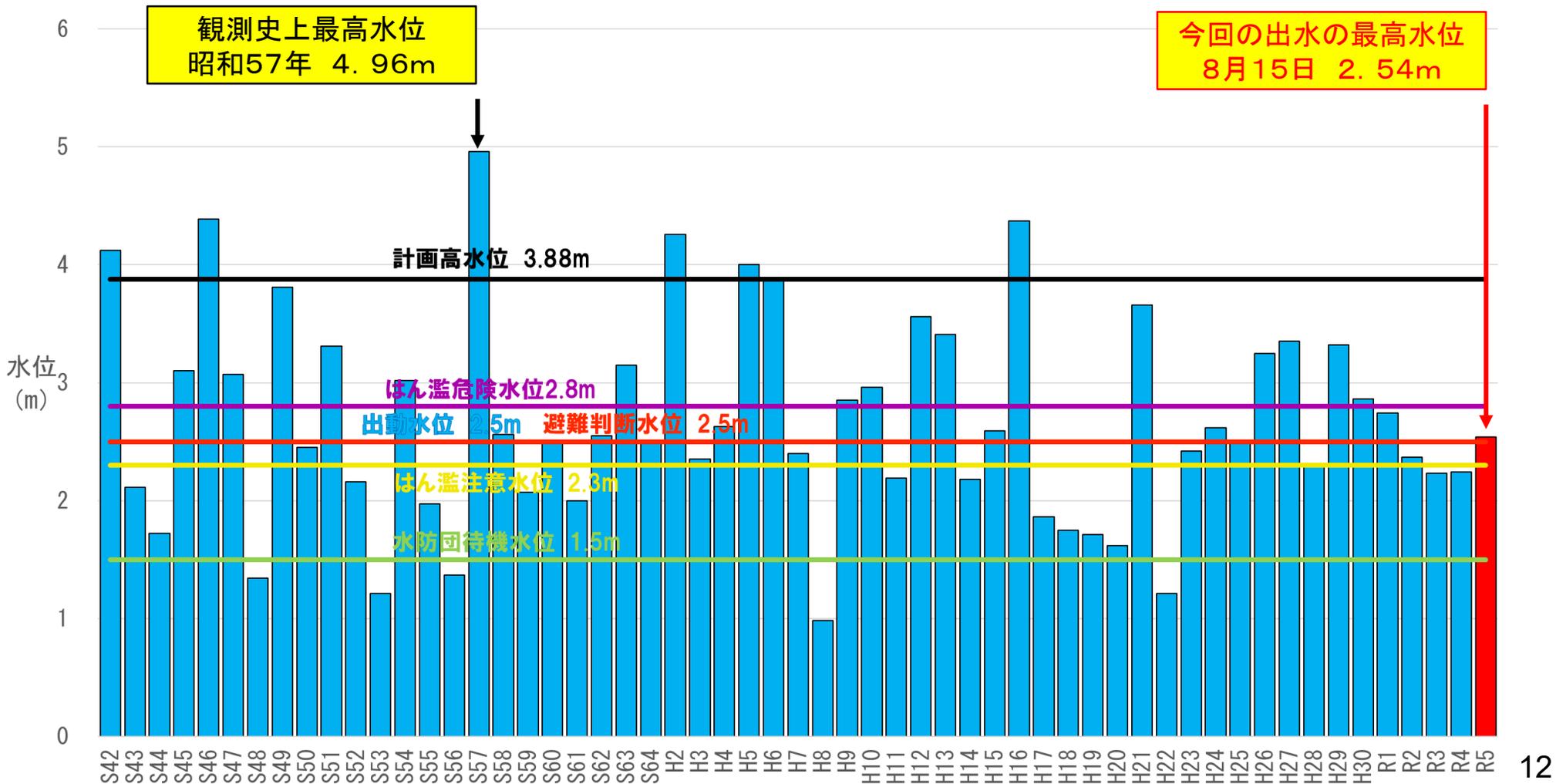
## ■ 榑田川水系 榑田川 両郡水位観測所



## ■ 榑田川水系 佐奈川 西山橋水位観測所

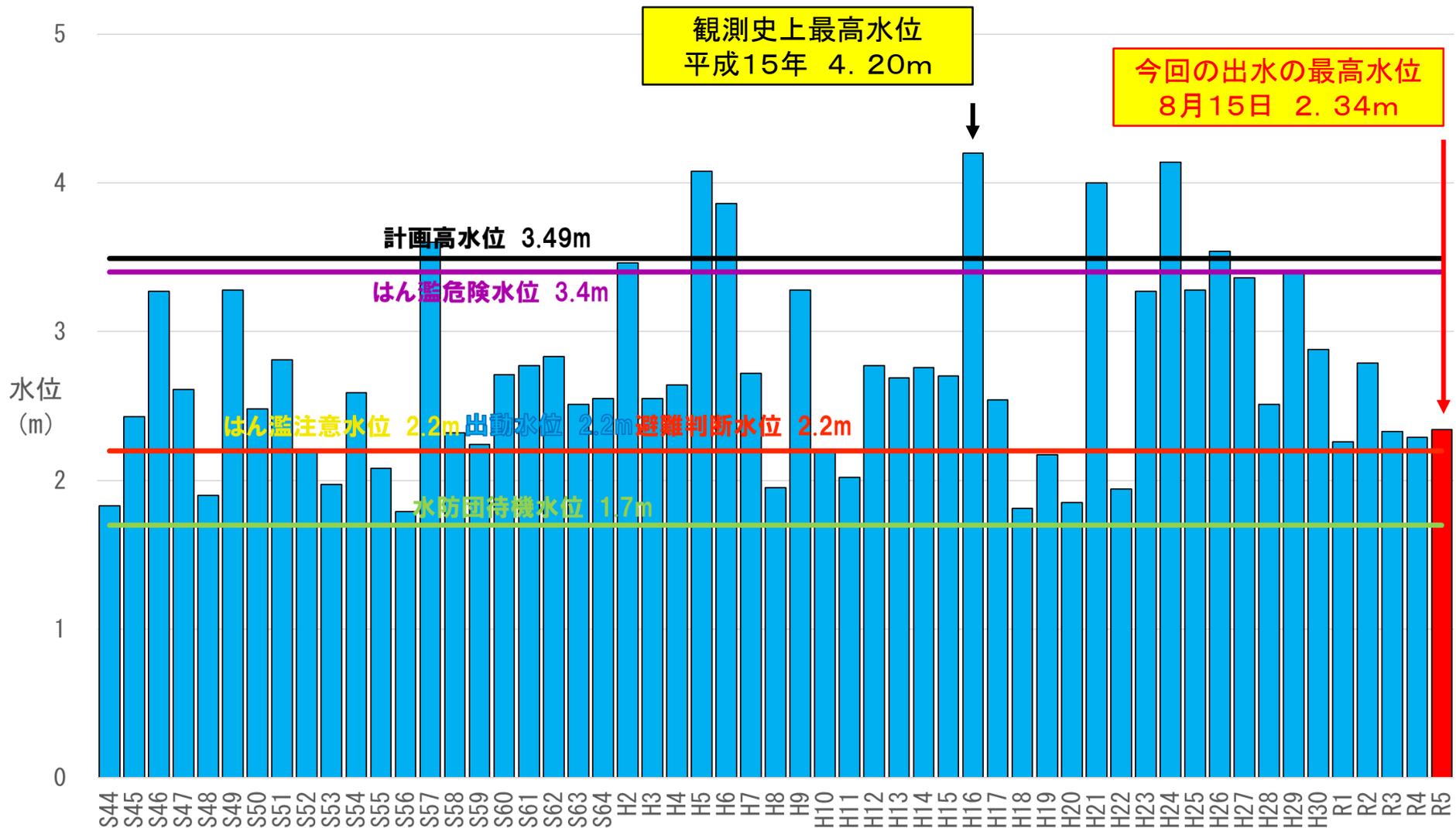


## 中村川（島田橋水位観測所）の年最高水位比較図



※本資料の令和5年最高水位は、今後の照査により変わる可能性があります。

## 波瀬川 (下川原橋水位観測所) の年最高水位比較図

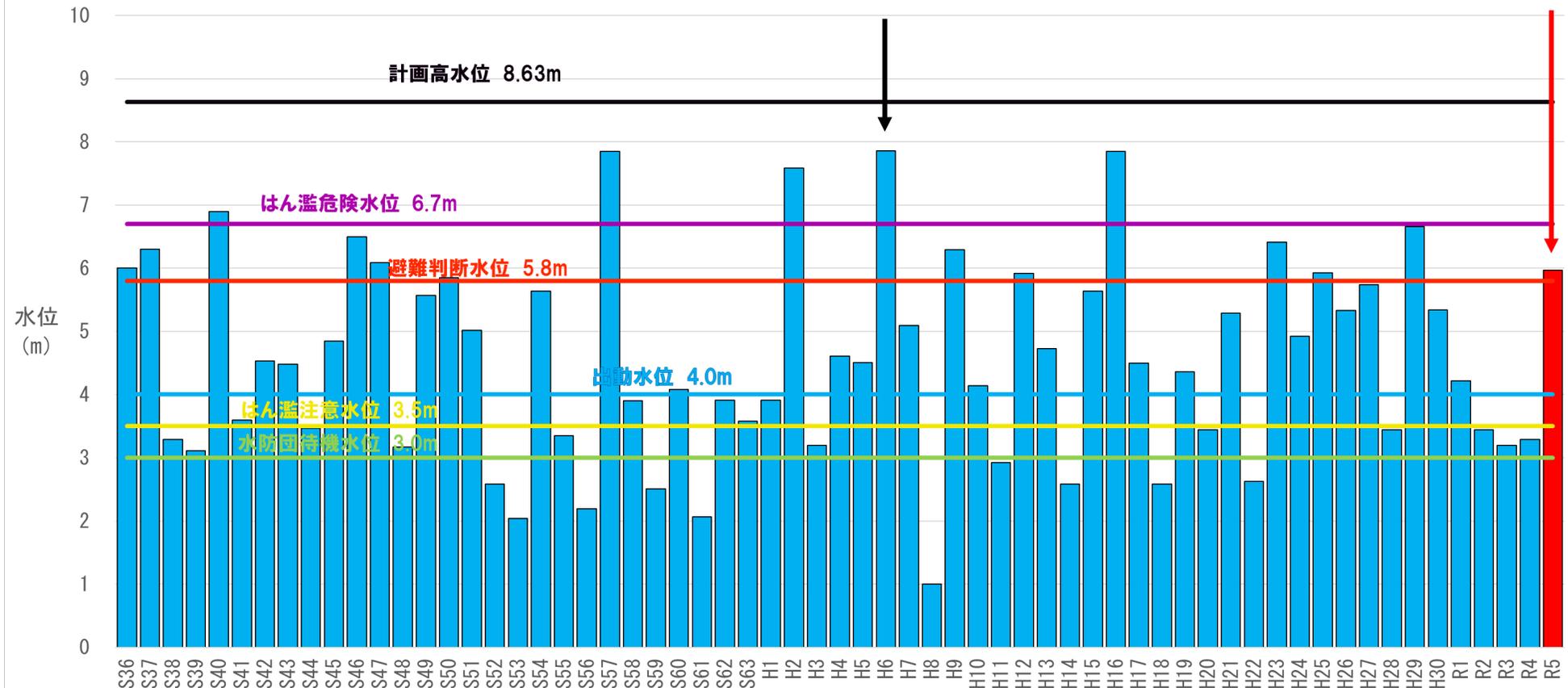


※本資料の令和5年最高水位は、今後の照査により変わる可能性があります。

## 櫛田川(両郡水位観測所)の年最高水位比較図

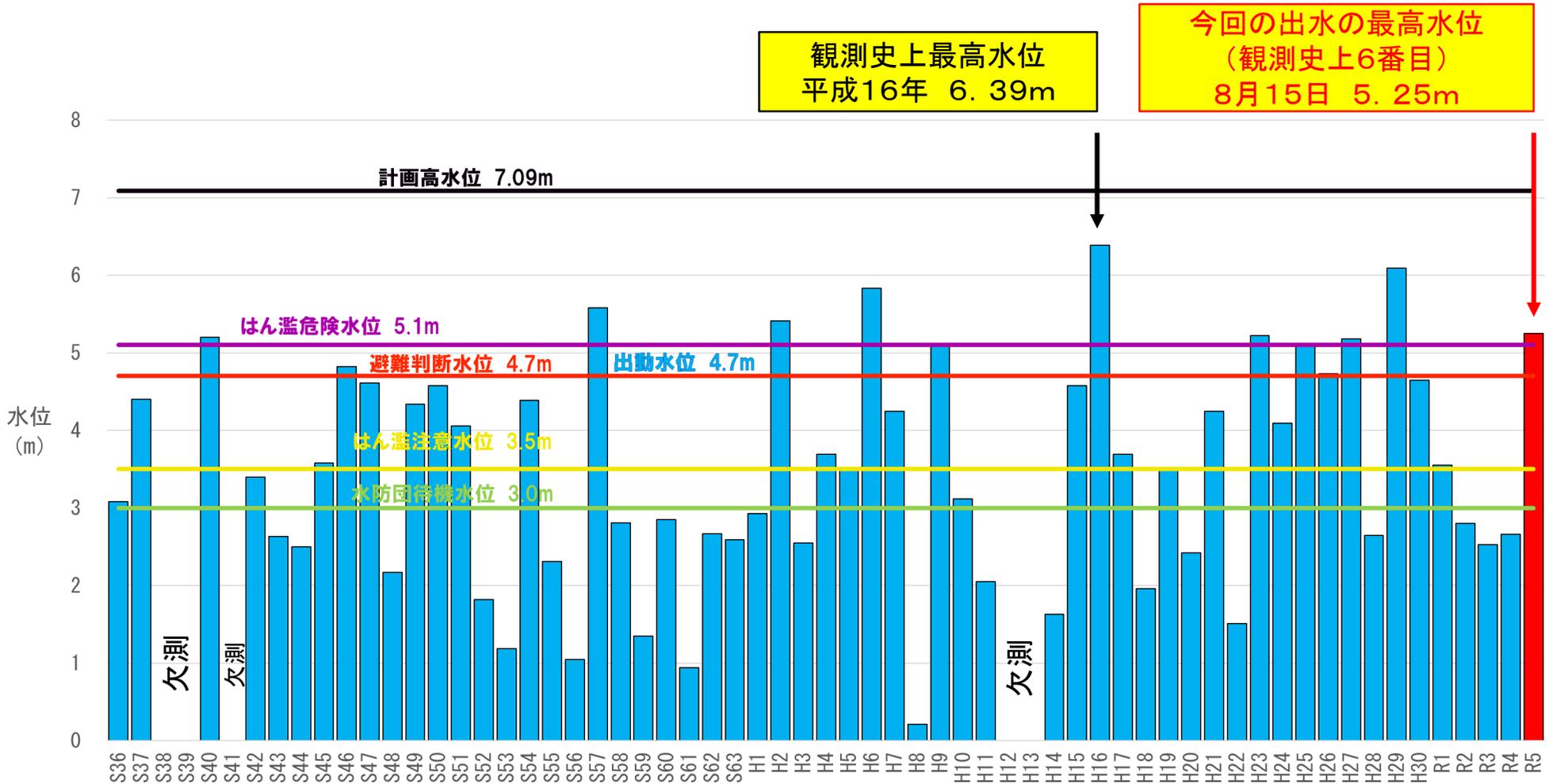
観測史上最高水位  
平成6年 7.86m

今回の出水の最高水位  
8月15日 5.97m



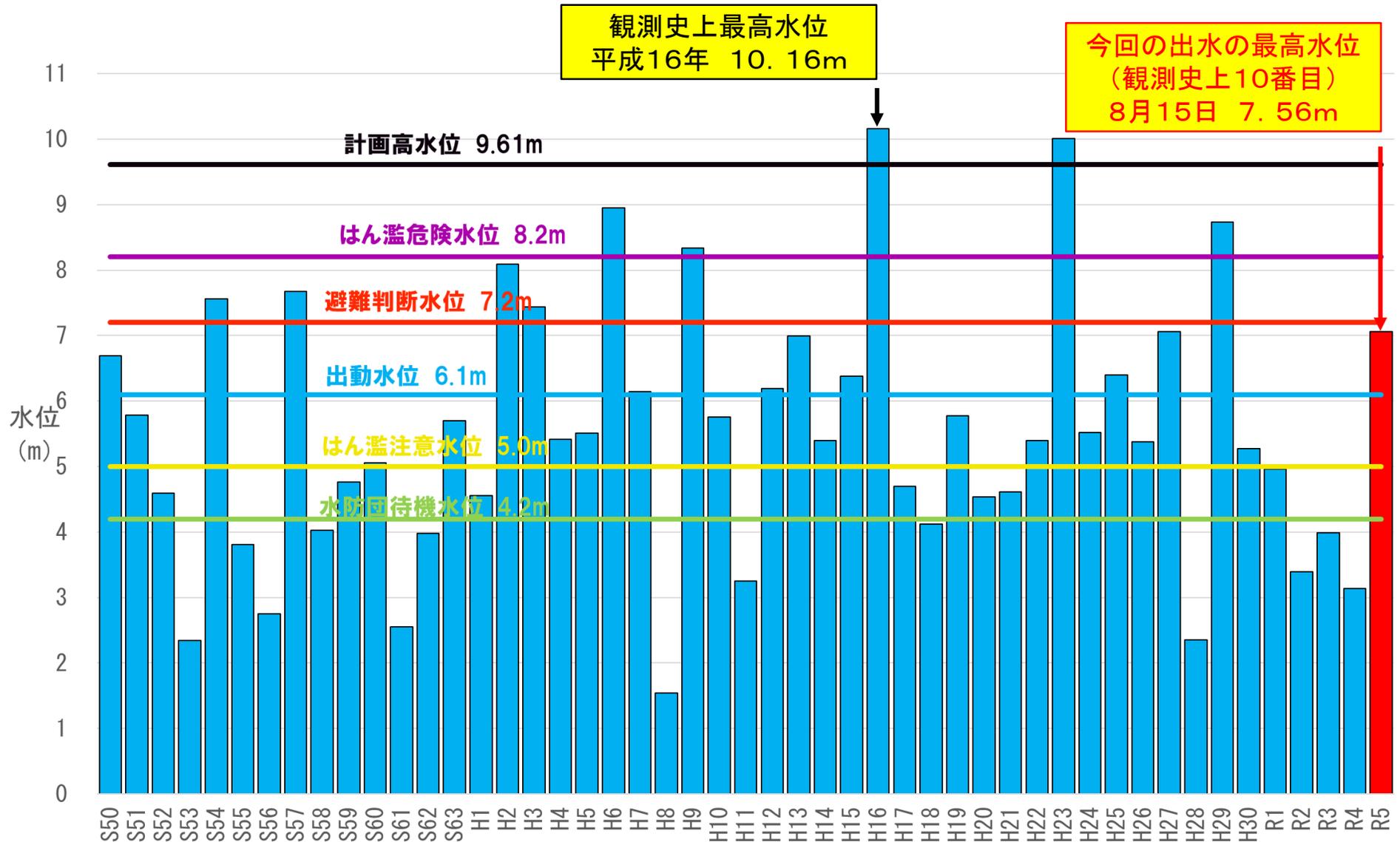
※本資料の令和5年最高水位は、今後の照査により変わる可能性があります。

## 櫛田川(櫛田橋水位観測所)の年最高水位比較図



※本資料の令和5年最高水位は、今後の照査により変わる可能性があります。

## 宮川(岩出水位観測所)の年最高水位比較図



※本資料の令和5年最高水位は、今後の照査により変わる可能性があります。

## 主な被害状況

【発生日時】 8月16日2:10ごろ

【発生箇所】 安八郡神戸町大字柳瀬

【氾濫開始水位相当超過時刻】16日2:10

(危機管理型水位計: 平野井川柳瀬水位観測所)

最高水位 0.22m(0.00mで氾濫開始)

【赤坂雨量観測所の最大1時間雨量】

23mm/h(15日9:00~10:00)

【浸水原因】外水

【浸水被害】床上0戸、床下0戸 浸水面積約4.9ha(田畑等)



※被害状況については、速報値であり、今後の調査により変更する可能性があります。

## 【詳細図】



8月16日3:40時点

【発生日時】 8月16日12:50ごろ

【発生箇所】 下呂市<sup>げろし</sup>金山町<sup>かなやま</sup>戸部<sup>とべ</sup>

【氾濫開始相当水位超過時刻】16日12:50

(危機管理型水位計: 戸川<sup>とがわ</sup>落方橋<sup>おちかた</sup>水位観測所)

最高水位 0.30m(0.00mで氾濫開始)

【戸部雨量観測所の最大1時間雨量】

74mm/h(16日12:00~13:00)

【浸水原因】外水

【浸水被害】床下4戸、その他調査中

【位置図】



※被害状況については、速報値であり、今後の調査により変更する可能性があります。



【発生日時】 8月16日16:40ごろ

【発生箇所】 岐阜市北野西山

【氾濫開始相当水位超過時刻】16日16:40

(危機管理型水位計:石田川北野西山水位観測所)

最高水位0.05m(0.00mで氾濫開始)

【武芸川雨量観測所の最大1時間雨量】

94mm/h(16日14:00~15:00)

【原因】外水

【被害】調査中

【位置図】



※被害状況については、速報値であり、今後の調査により変更する可能性があります。



写真



18時20分ごろ撮影

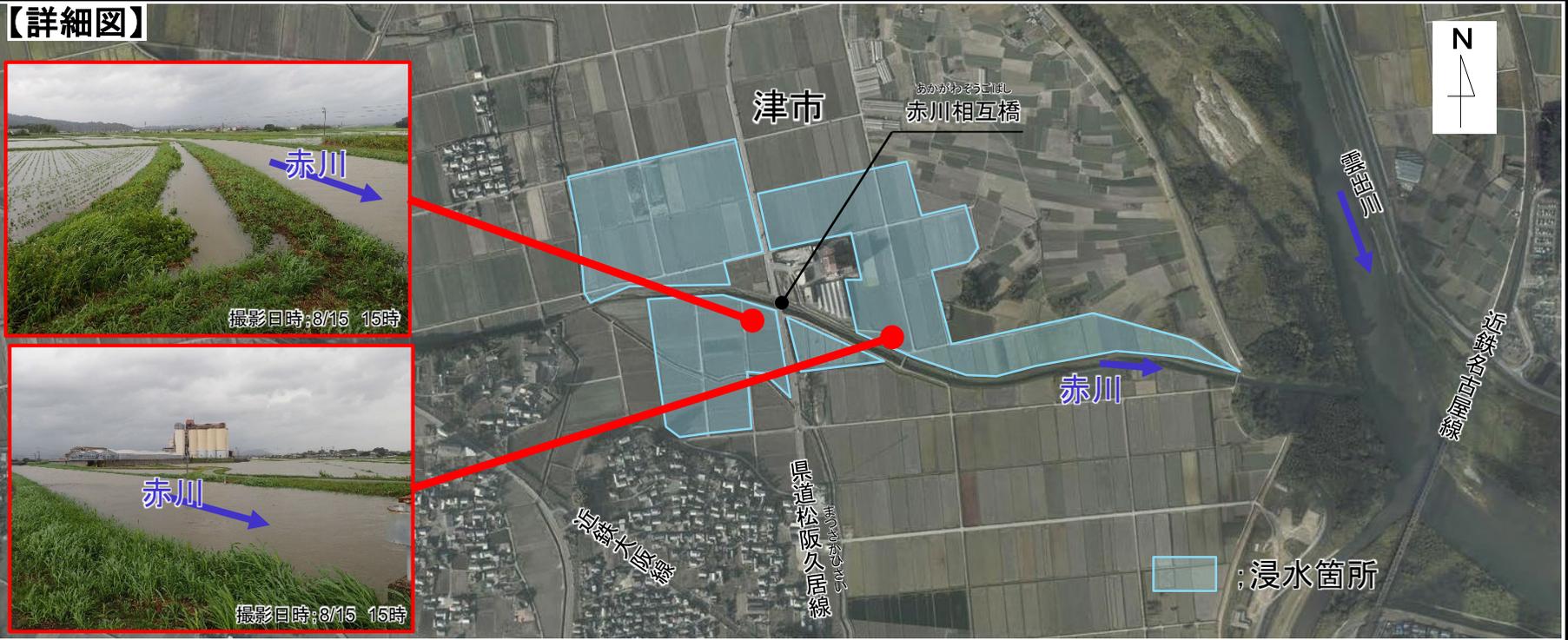
【発生日時】 8月15日 10:00ごろ  
【発生箇所】 津市須ヶ瀬町  
【氾濫開始相当水位超過時刻】15日9:50  
(危機管理型水位計: 赤川相互橋)  
最高水位T.P.+0.83m  
【須賀瀬橋雨量観測所の最大1時間雨量】  
28mm/h(15日1:00~2:00)  
【浸水原因】外水及び内水  
【浸水被害】床上0戸、床下0戸 浸水面積約25ha(田畑等)

## 【位置図】



※被害状況については、速報値であり、今後の調査により変更する可能性があります。

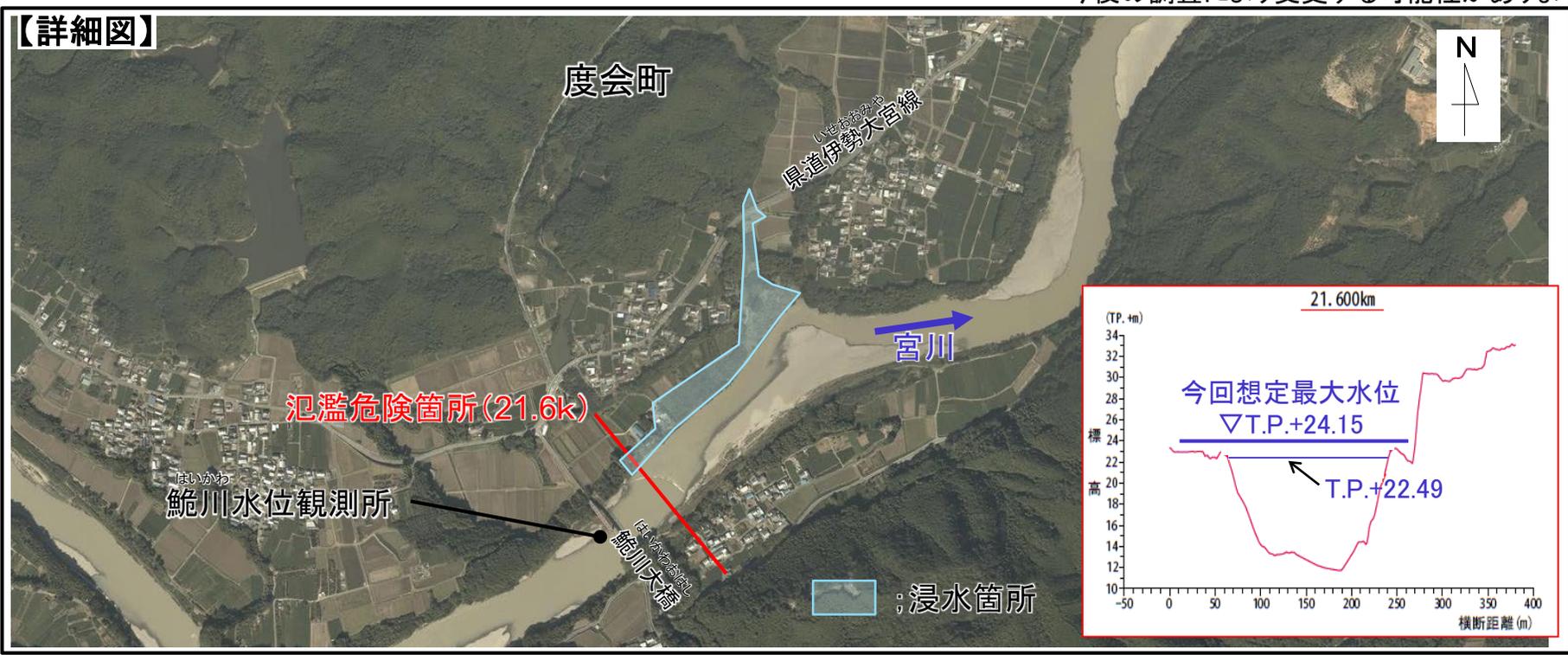
## 【詳細図】



【発生日時】 8月15日 10:00ごろ  
 【発生箇所】 度会郡度会町 鮎川  
 【氾濫危険水位超過時刻】 15日9:00  
 (鮎川水位観測所)  
 最高水位T.P.+23.41m  
 【川口雨量観測所の最大1時間雨量】  
 24mm/h (15日11:00~12:00)  
 【浸水原因】外水  
 【浸水被害】床上0戸、床下1戸、浸水面積約4ha(田畑等)



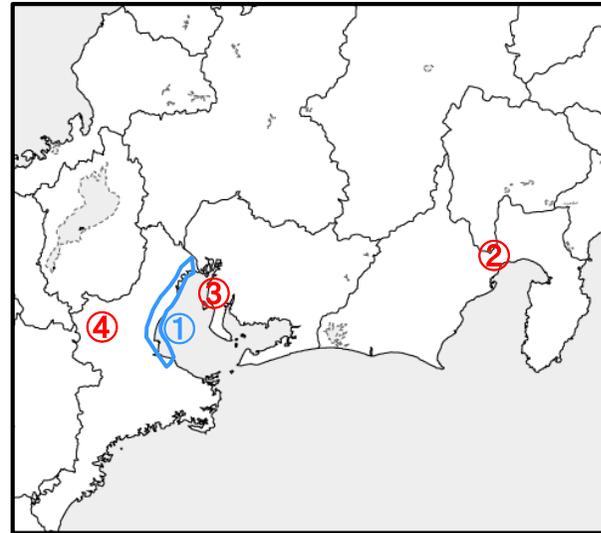
※被害状況については、速報値であり、今後の調査により変更する可能性があります。



- 海岸被害 : 台風第7号の影響により、三重県の伊勢湾沿岸において大規模な流木漂着を確認した。
- 土砂災害 : 台風第7号の影響により、静岡県、愛知県、三重県においてがけ崩れが発生した。

※令和5年8月28日17:00現在 速報版

※これは速報版であり、今後数値等が変わる可能性があります。



●海岸 漂着流木量  
伊勢湾沿岸(三重県) : 約4,300m<sup>3</sup>  
※川越町、四日市市、鈴鹿市、津市 松阪市 ※港湾局所管分含む

●土砂災害発生件数  
がけ崩れ : 3件  
(静岡県1件、愛知県1件、三重県1件)

●被害状況  
家屋被害 : 一部損壊 1戸

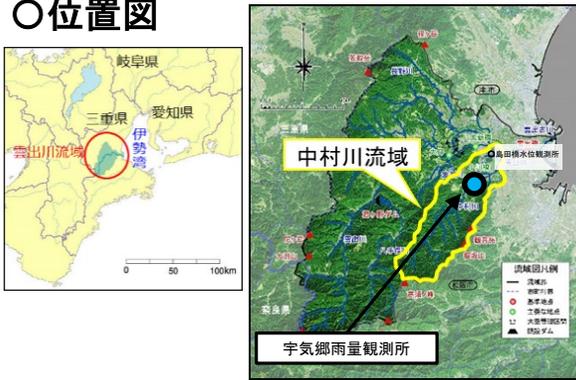


# 事業の効果

○台風第7号の影響により、雲出川の宇気郷雨量観測所では令和5年8月13～15日に累加雨量382mmを観測し、島田橋水位観測所では避難判断水位を超過した。

○中村川では、雲出川特定構造物改築事業(近畿日本鉄道「新中村川橋梁」)[H14～H24]や3か年緊急対策[H30～R2]、5か年加速化対策[R3～]を活用した、橋梁下流部での河道掘削(黒田頭首工撤去を含む)により、1.0k地点(松阪市嬉野中川地区、宮古地区)では、最大で約1.3mの水位低下が図られた。

## ○位置図



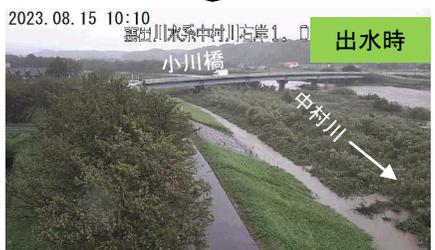
## ○事業実施状況



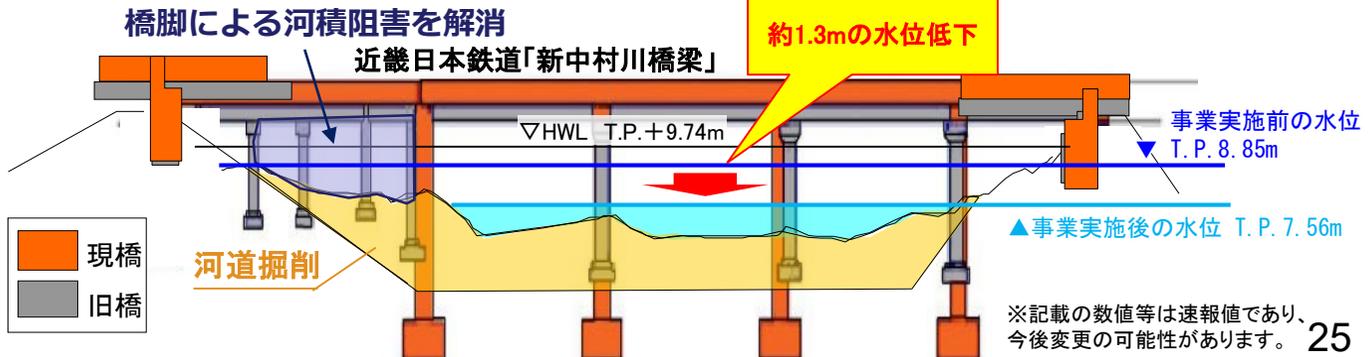
## ・雲出川特定構造物改築事業(近畿日本鉄道「新中村川橋梁」)



## ○中村川(1.0k付近)の出水状況



## ○今回出水による整備効果(中村川1.0k)

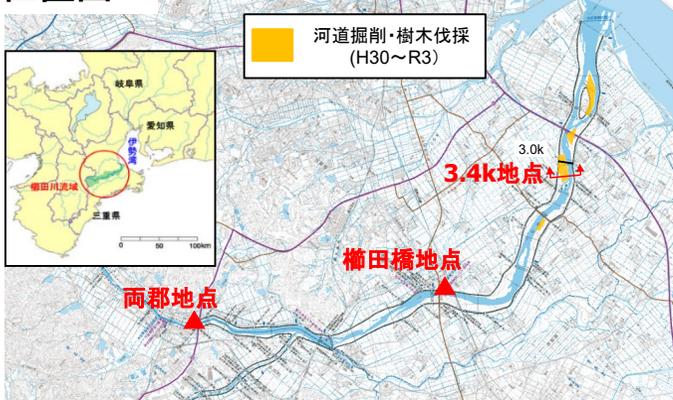


※記載の数値等は速報値であり、今後変更の可能性があります。 25

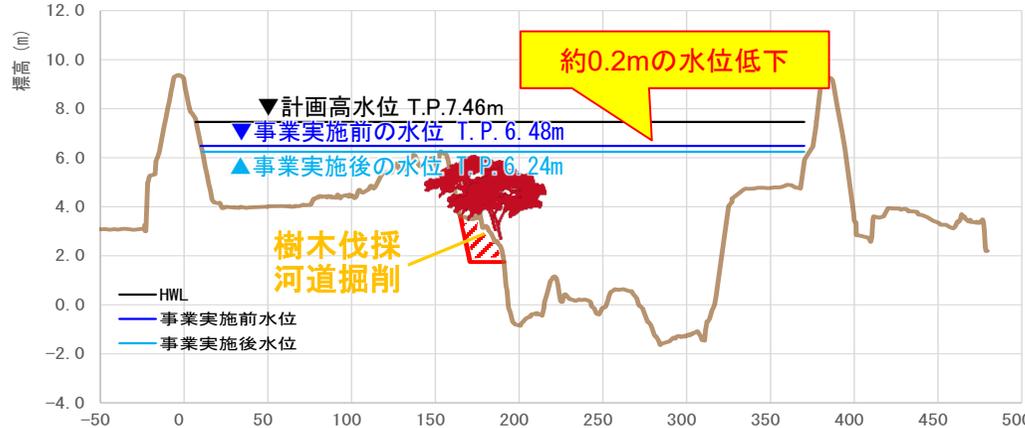
○台風第7号の影響により、榎田川の大石雨量観測所では令和5年8月14～16日に累加雨量287mmを観測し、榎田橋水位観測所では、氾濫危険水位を超過した。

○榎田川では、3か年緊急対策[H30～R2]や5か年加速化対策[R3～]を活用した、河道掘削・樹木伐採により、3.4k地点(松阪市新屋敷町地先)で、最大で約0.2mの水位低下が図られた。

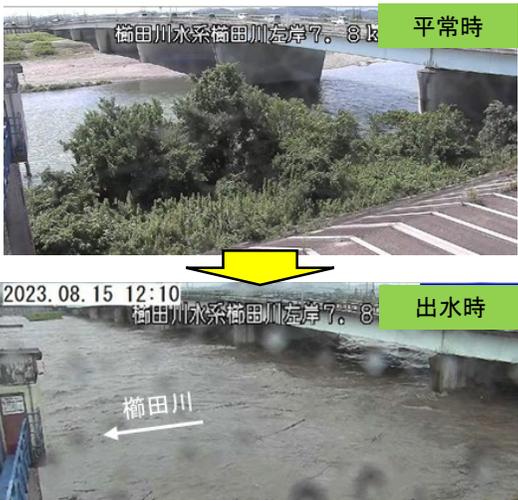
○位置図



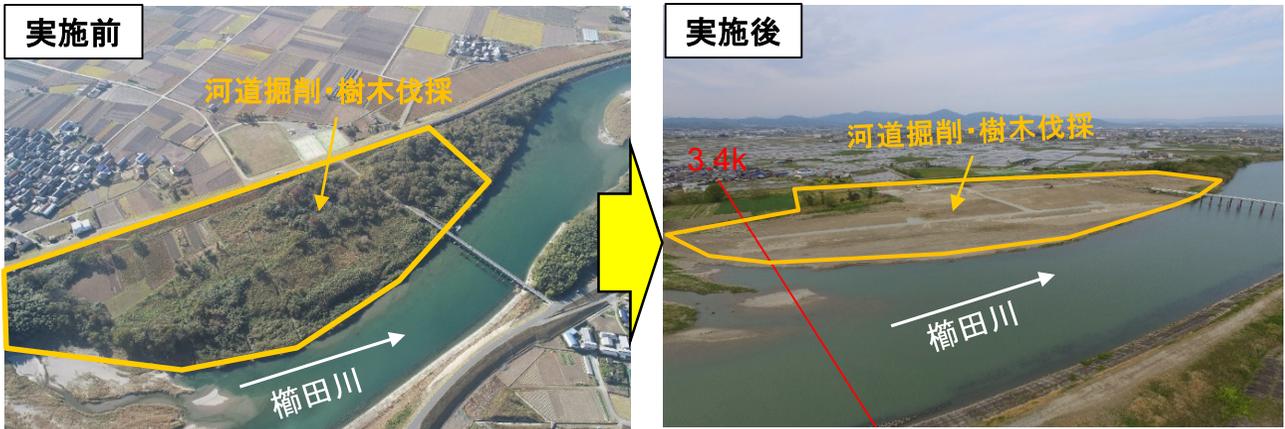
○今回出水による整備効果(榎田川3.4k)



○榎田川(7.8k付近)出水状況



○事業実施状況(3k付近)



※記載の数値等は速報値であり、今後変更の可能性あります。

○台風第7号の影響により、宮川の宮川雨量観測所では、令和5年8月14～16日に累加雨量382mmを観測し、岩出水位観測所では、避難判断水位を超過した。

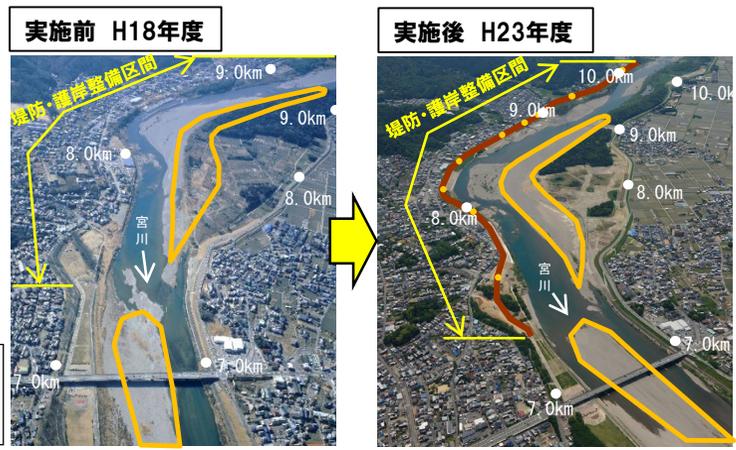
○宮川では、床上浸水対策特別緊急事業（河道掘削、築堤）[H18～H23]を行ったことにより、8.8k地点（伊勢市大倉地区）では、最大で約0.8mの水位低下効果が図られた。

○仮に事業を行っていなければ8haの土地、6戸の浸水被害が発生する恐れがあった。

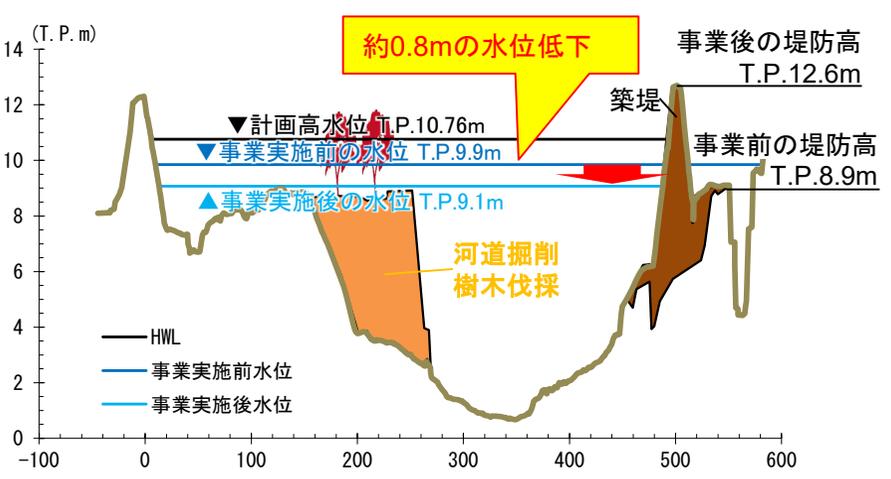
### ○位置図



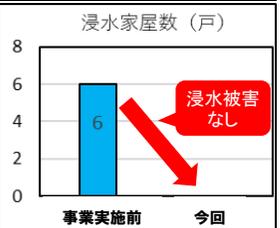
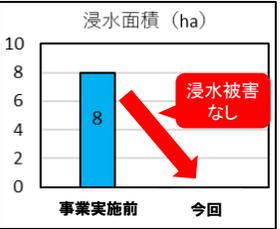
### ○事業実施状況



### ○今回出水による整備効果(宮川8.8k)



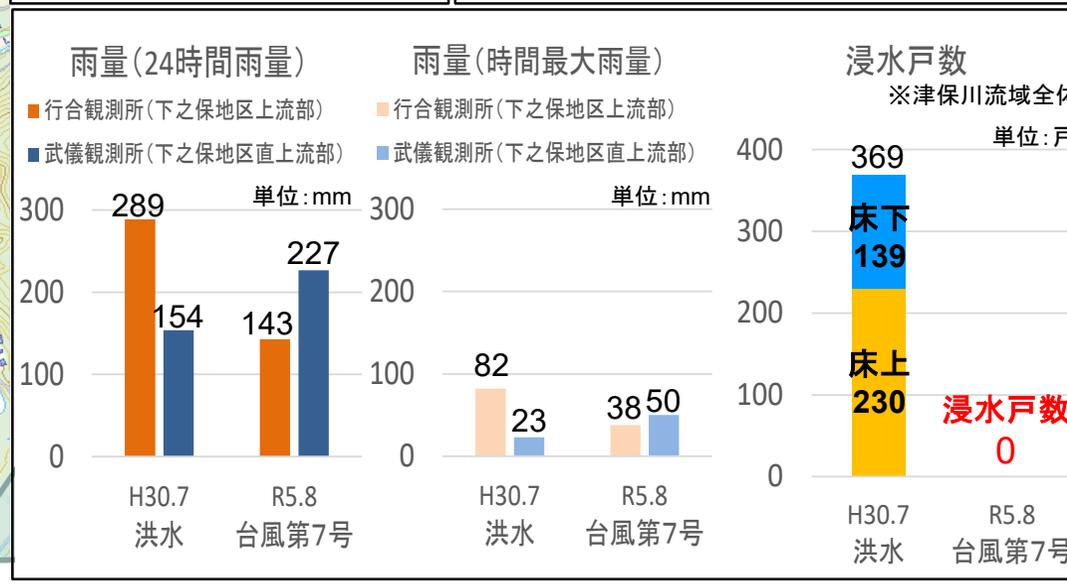
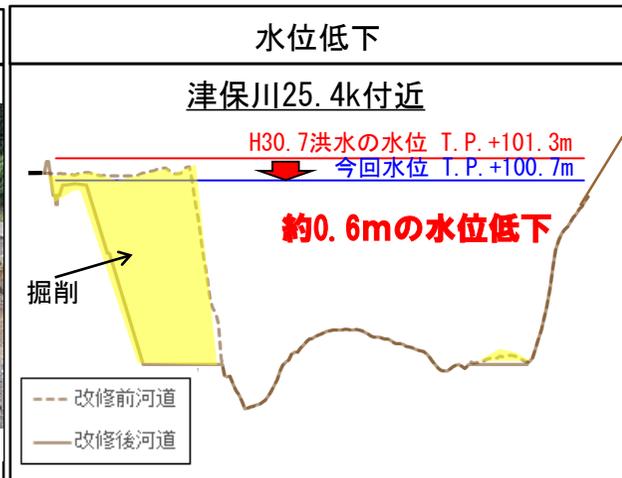
- 堤防・護岸整備
- 樋門・樋管整備
- 河道掘削



### ○宮川(8.3k付近)出水状況



- 木曾川水系津保川では、浸水対策重点地域緊急事業にて令和元年度より河道掘削工・護岸工等の河川改修を実施中。
- 関市下之保地区（25.4k付近）において、改修前（平成30年度末）と比べ約0.6m水位が低下した。
- 令和5年台風第7号では、治水事業の効果により浸水被害は発生しなかった。



※本資料の数値は、速報値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

# ダムの洪水調節状況とその効果

- 台風第7号に備え、中部地方整備局管内の23ダムにおいて、事前放流の容量約12,335万m<sup>3</sup>を確保した。
- そのうち、5ダムにおいて事前放流を実施したことにより、治水のための容量約1,378万m<sup>3</sup>を確保した。
- また、ダムに洪水の一部を貯める洪水調節を8ダムで実施したことにより、下流河川の水位を低減した。

## ■ 事前放流の容量を確保していたダム 18ダム

所在県	水系名	河川名	ダム名	区分
静岡県	大井川水系	大井川	ながしま 長島ダム	治水等多目的ダム*
静岡県	大井川水系	大井川	おくいずみ 奥泉ダム	利水ダム
静岡県	大井川水系	大井川	いかわ 井川ダム	利水ダム
愛知県	天竜川水系	大入川	しんとよね 新豊根ダム	治水等多目的ダム*
静岡県	天竜川水系	水窪川	みさくほ 水窪ダム	利水ダム
愛知県	豊川水系	宇連川	おおのとうしゅこ 大野頭首工	利水ダム
愛知県	豊川水系	宇連川	うね 宇連ダム	利水ダム
愛知県	豊川水系	大島川	おおしま 大島ダム	利水ダム
愛知県	矢作川水系	巴川	はぶ 羽布ダム	利水ダム
岐阜県	木曾川水系	阿多岐川	あたら 阿多岐ダム	治水等多目的ダム*
長野県	木曾川水系	王滝川	まきお 牧尾ダム	利水ダム
静岡県	太田川水系	太田川	おおたがわ 太田川ダム	治水等多目的ダム*
静岡県	太田川水系	原野谷川	はらのやがわのうねぼら 原野谷川農地防災ダム	利水ダム
静岡県	都田川水系	都田川	みやこたがわ 都田川ダム	利水ダム
三重県	銚子川水系	又口川	くちすほ クチスポダム	利水ダム
三重県	磯部川水系	磯部川	かみじ 神路ダム	利水ダム
三重県	員弁川水系	砂子谷川	なかさと 中里ダム	利水ダム
三重県	朝明川水系	田口川	みやがわちよ 宮川調整池	利水ダム

※ 治水等多目的ダム：直轄・水資源機構(特定施設)・補助ダム

注)本資料の数値は速報値であり、今後の精査等により変更となる場合があります。

## ■ 事前放流を実施したダム 5ダム

所在県	水系名	河川名	ダム名	区分
愛知県	矢作川水系	雨山川	<small>あめやま</small> 雨山ダム	治水等多目的ダム※
三重県	雲出川水系	八手俣川	<small>きみがの</small> 君ヶ野ダム	治水等多目的ダム※
三重県	櫛田川水系	蓮川	<small>はちす</small> 蓮ダム	治水等多目的ダム※
三重県	宮川水系	宮川	<small>みやがわ</small> 宮川ダム	治水等多目的ダム※
三重県	宮川水系	宮川	<small>みせだに</small> 三瀬谷ダム	利水ダム

※ 治水等多目的ダム：直轄・水資源機構(特定施設)・補助ダム

注)本資料の数値は速報値であり、今後の精査等により変更となる場合があります。

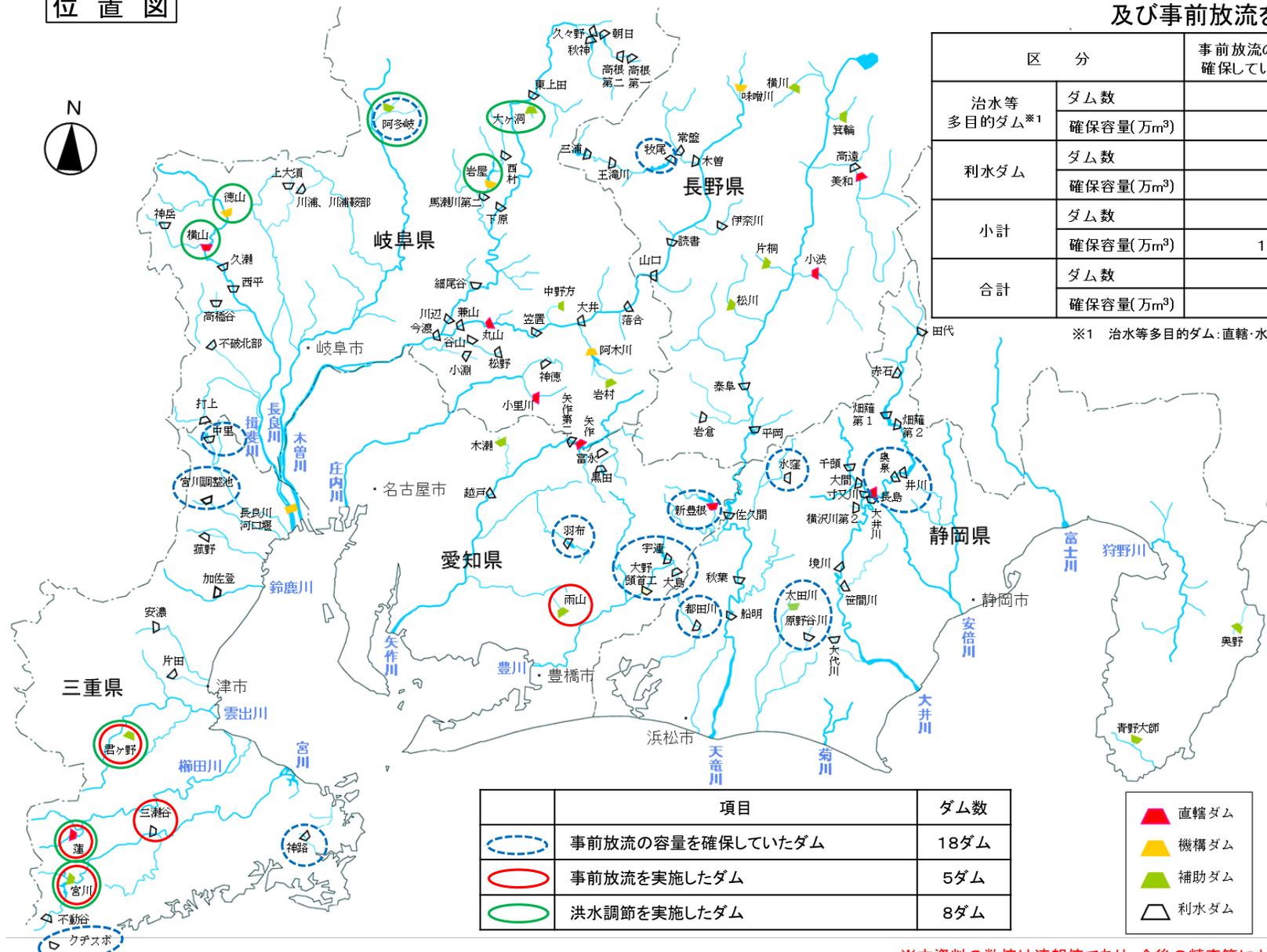
## ■ 洪水調節を実施したダム 8ダム

所在県	水系名	河川名	ダム名	区分
岐阜県	木曽川水系	揖斐川	<small>よこやま</small> 横山ダム	治水等多目的ダム※
岐阜県	木曽川水系	揖斐川	<small>とくやま</small> 徳山ダム	治水等多目的ダム※
岐阜県	木曽川水系	馬瀬川	<small>いわや</small> 岩屋ダム	治水等多目的ダム※
岐阜県	木曽川水系	阿多岐川	<small>あたぎ</small> 阿多岐ダム	治水等多目的ダム※
岐阜県	木曽川水系	大ヶ洞川	<small>おおがほら</small> 大ヶ洞ダム	治水等多目的ダム※
三重県	櫛田川水系	蓮川	<small>はちす</small> 蓮ダム	治水等多目的ダム※
三重県	雲出川水系	八手俣川	<small>きみがの</small> 君ヶ野ダム	治水等多目的ダム※
三重県	宮川水系	宮川	<small>みやがわ</small> 宮川ダム	治水等多目的ダム※

※ 治水等多目的ダム：直轄・水資源機構(特定施設)・補助ダム

注)本資料の数値は速報値であり、今後の精査等により変更となる場合があります。

## 位置図



## <事前放流の容量を確保していたダム数 及び事前放流を実施したダム数>

区 分		事前放流の容量を確保していたダム	事前放流を実施したダム
治水等 多目的ダム※1	ダム数	4	4
	確保容量(万m <sup>3</sup> )	1,298	1,054
利水ダム	ダム数	14	1
	確保容量(万m <sup>3</sup> )	9,659	324
小計	ダム数	18	5
	確保容量(万m <sup>3</sup> )	10,957	1,378
合計	ダム数	23	
	確保容量(万m <sup>3</sup> )	12,335	

※1 治水等多目的ダム:直轄・水資源機構(特定施設)・補助ダム

項目	ダム数
事前放流の容量を確保していたダム	18ダム
事前放流を実施したダム	5ダム
洪水調節を実施したダム	8ダム

- ▲ 直轄ダム
- ▲ 機構ダム
- ▲ 補助ダム
- △ 利水ダム

※本資料の数値は速報値であり、今後の精査等により変更となる場合があります。

※本資料の記載数値は「速報値」のため、後日一部訂正または追加をすることがあります。

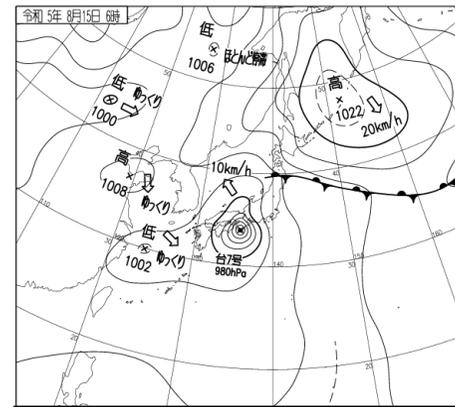
- 8月15日に和歌山県に上陸した台風第7号の影響により、中部・近畿・中国地方を中心に非常に激しい降雨をもたらし、各地で記録的な豪雨となった。
- 蓮ダム流域では、**流域平均累加雨量が約520mmを記録し、例年8月の総雨量の130%に相当する降雨を観測した。**



位置図

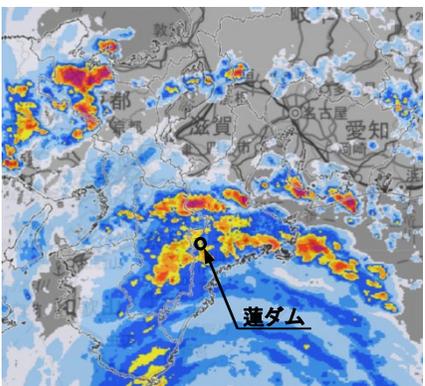


台風経路図(8月15日6時00分)

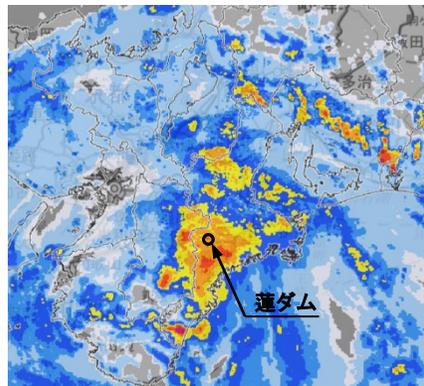


天気図(8月15日6時00分)

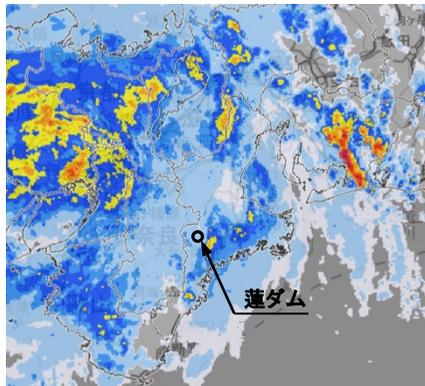
レーダー雨量



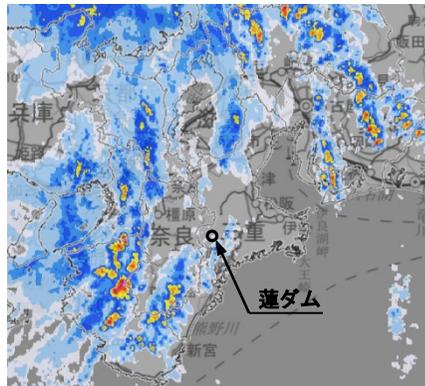
8月15日0時00分



8月15日6時00分



8月15日12時00分



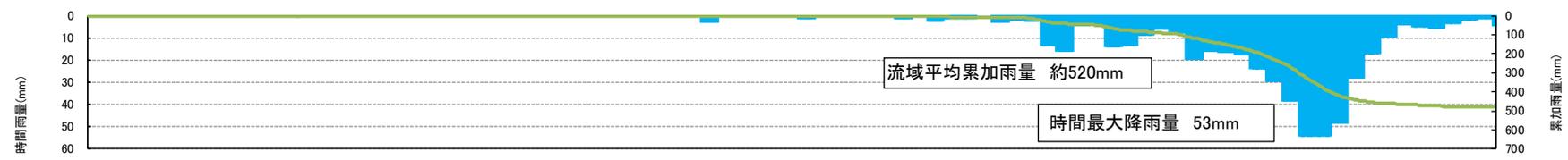
8月15日17時00分

出典:気象庁ウェブサイト

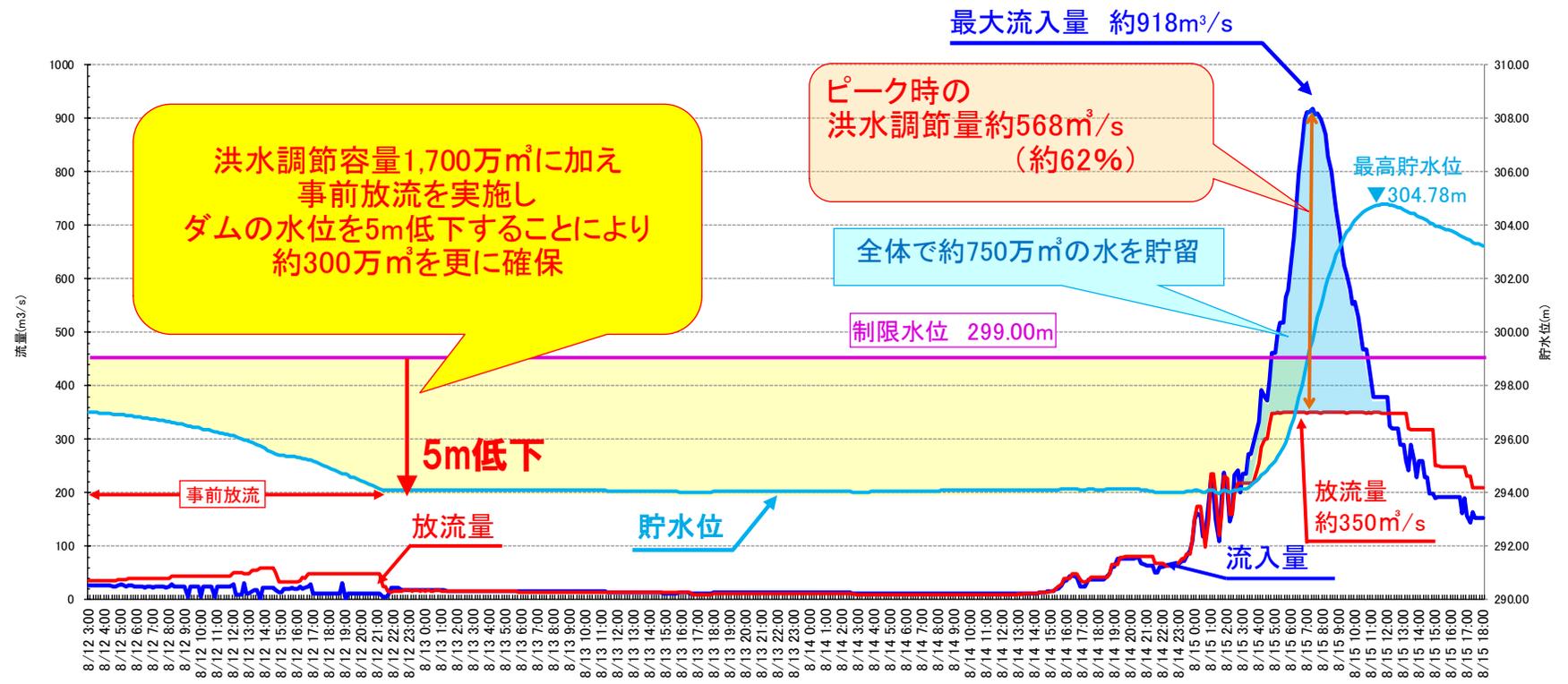
※本資料の記載数値は「速報値」のため、後日一部訂正または追加をすることがあります。

- 台風第7号による大雨の影響により、蓮ダムでは**最大流入量約918m<sup>3</sup>/s**を観測しましたが、防災操作(洪水調節)を実施しダムに洪水を貯留したことから、下流へ流れる洪水の量を**最大で約568m<sup>3</sup>/s**、流入量の約62%抑え、約350m<sup>3</sup>/sに低減した。
- **洪水調節容量1700万m<sup>3</sup>に加え、事前放流を実施しダムの水位を5m低下**することにより、さらに約300万m<sup>3</sup>を確保し、計2000万m<sup>3</sup>の容量を確保した。

令和5年8月 台風第7号における蓮ダムの防災操作状況 2023/8/12 3:00 から 2023/8/15 18:00 まで



(注1)この数値は速報として取り急ぎまとめたもので、後日一部訂正や追加をすることがあります。



※本資料の記載数値は「速報値」のため、後日一部訂正または追加をすることがあります。

- 台風第7号の影響により、8月14日の降り始めから8月15日までの降水量は、蓮ダム流域平均累加雨量約520mmを記録した。
- 蓮ダムでの防災操作の実施により、ダムがない場合と比較して、<sup>りょうぐん</sup>両郡地点(河口から14.35km)で約0.71m低下させ、<sup>たひき</sup>避難指示発令の目安となる氾濫危険水位の超過を回避し、<sup>たひき</sup>田引地点(河口から58.0km)で約1.45m低下したものと推定される。

蓮ダム貯水位状況

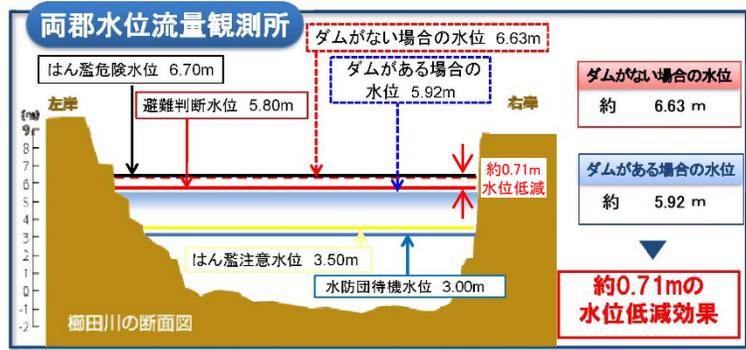


貯水位: EL:294.07m

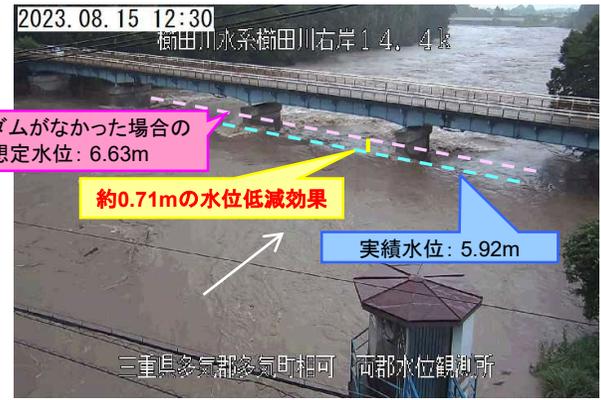
R5. 8. 13 12時00分時点  
(事前放流実施後)



両郡水位観測所地点の水位低減効果

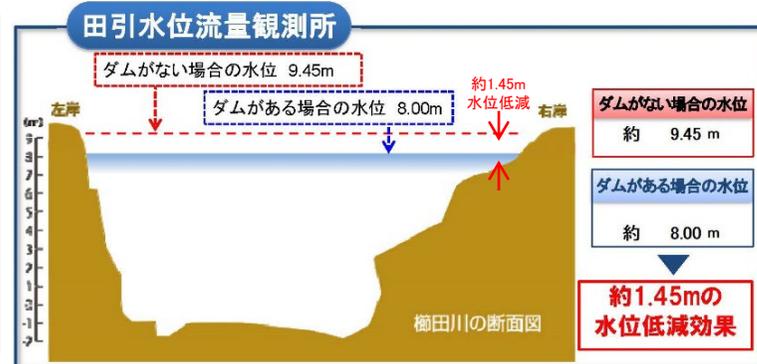


両郡水位出水状況



R5. 8. 15 12時30分時点

田引水位観測所地点の水位低減効果



田引水位状況写真



R5. 8. 15 9時50分時点

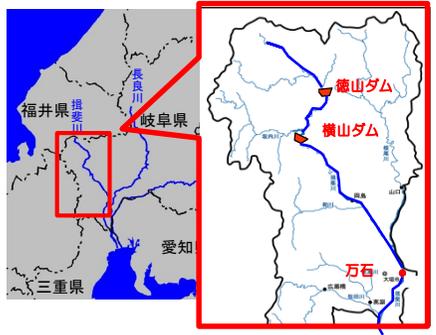


貯水位 EL:304.78m

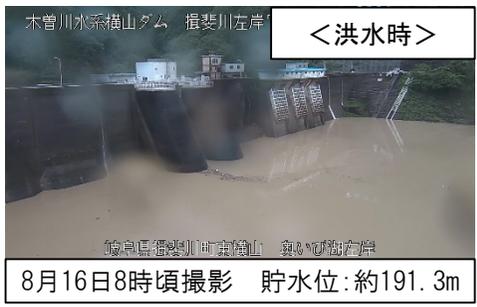
R5. 8. 15 12時00分時点  
(最高水位時)

- 今回の出水で徳山ダムに流れ込んだ洪水の量は、最大で毎秒約609m<sup>3</sup>(平成20年の管理開始以降9番目に多い量)となった。また、横山ダムに流れ込んだ洪水の量は、最大で毎秒約804m<sup>3</sup>(昭和40年の管理開始以降11番目に多い量)となった。
- 徳山ダム・横山ダムの連携した防災操作の実施により、両ダムがない場合と比較して、大垣市万石地点(河口から40.6km)の揖斐川の水位は、約1.3m程度の水位低下効果があったものと推定される。

【位置図】



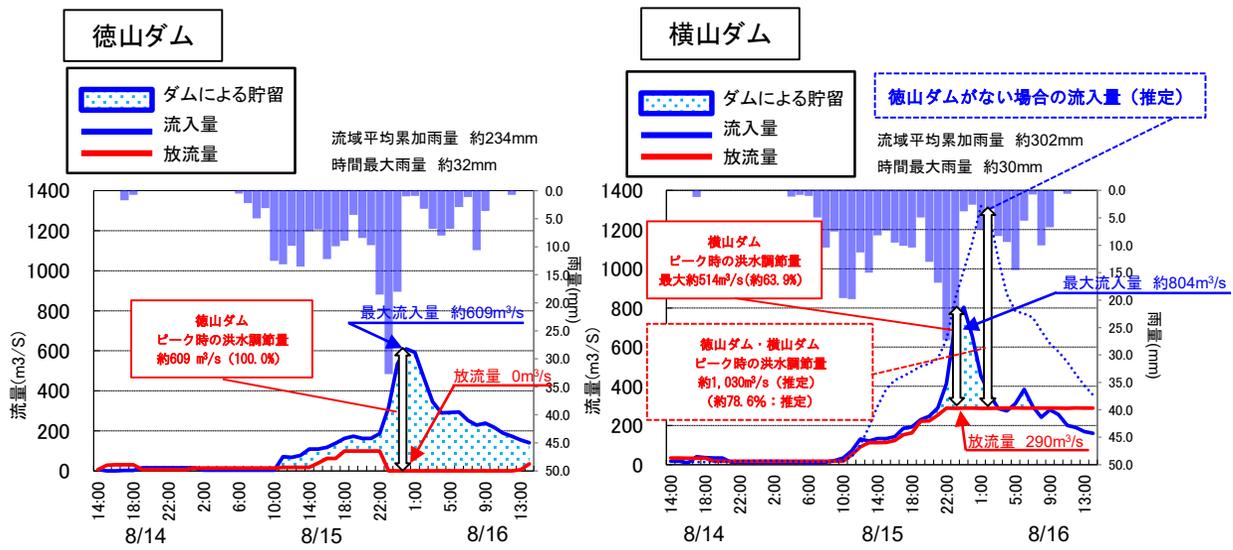
【横山ダム貯水池状況】



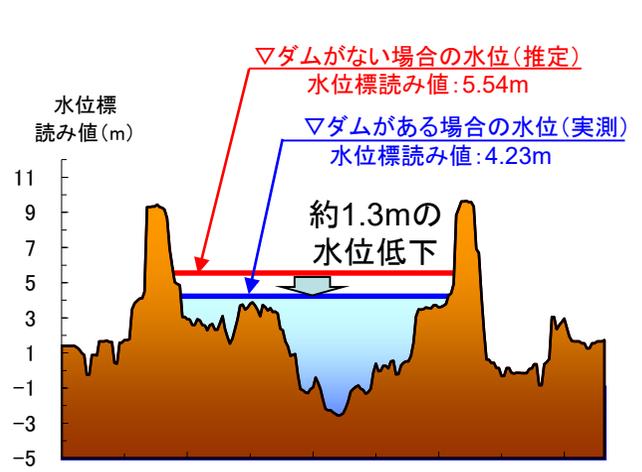
【万石地点(河口から40.6km)】



【徳山ダム・横山ダム連携による洪水調節】



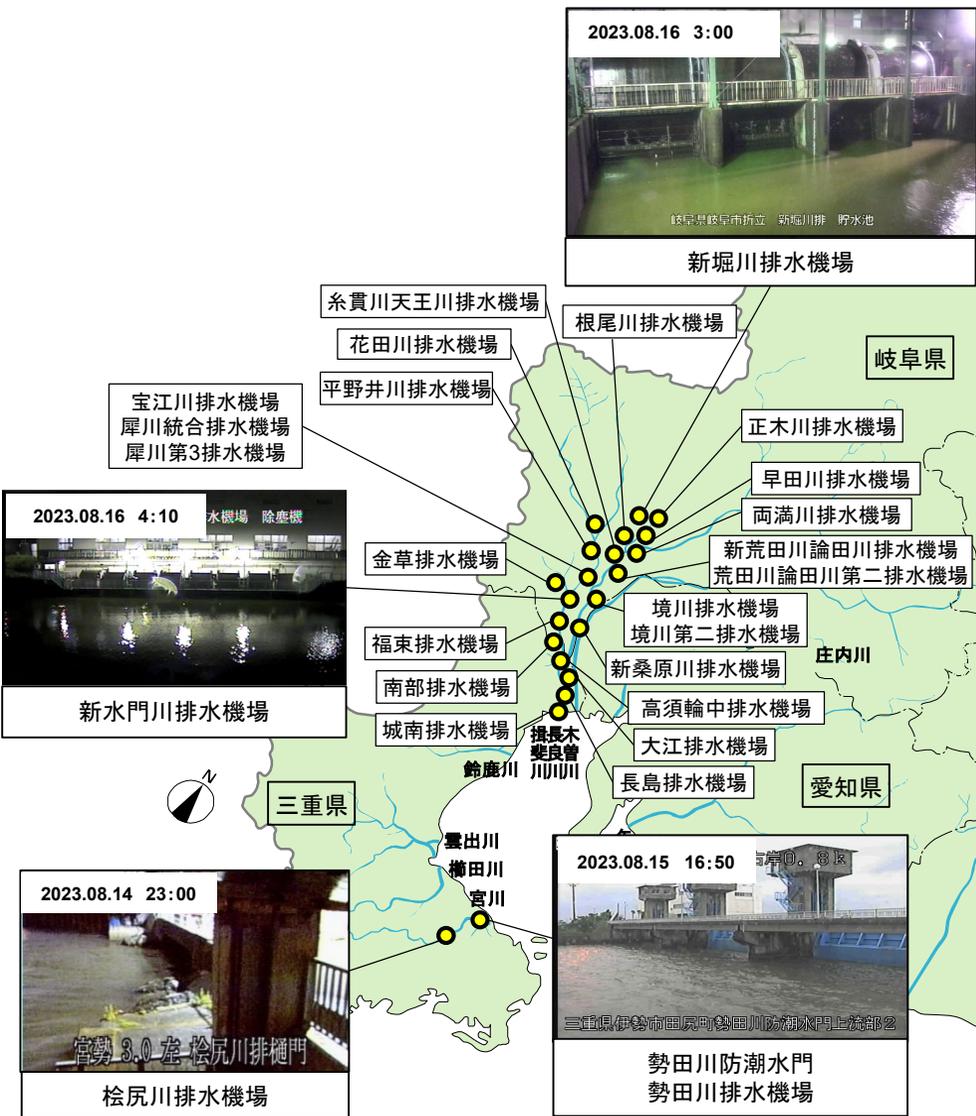
【万石地点の水位低下量】



## 排水機場の稼働状況

# 排水機場の稼働状況

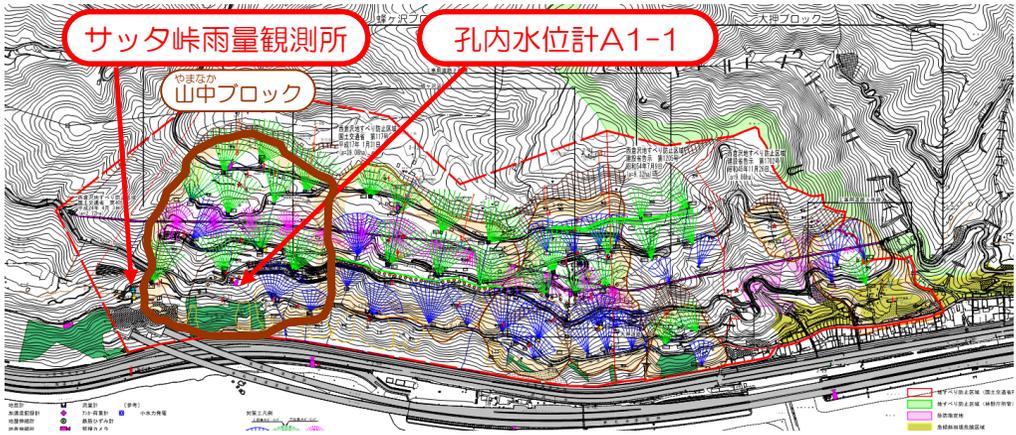
- 中部地方整備局管内で管理している45箇所の排水機場のうち、約6割（26箇所）の排水機場にて内水排除を実施した。
- 総排除量は、バンテリンドーム約6個分に相当する約1,021万m<sup>3</sup>となった。



事務所	河川名	稼働した排水機場	総排除量	
三重河川国道事務所	みやがわ宮川	勢田川排水機場	約208万m <sup>3</sup>	
		桧尻川排水機場	約6万m <sup>3</sup>	
木曽川上流河川事務所	いびがわ揖斐川	平野井川排水機場	約6万m <sup>3</sup>	
		福東排水機場	約173万m <sup>3</sup>	
	ながらがわ長良川	新荒田川論田川排水機場	あらたがわろんでんがわだいに荒田川論田川第二排水機場	約4万m <sup>3</sup>
			あらたがわろんでんがわだいに荒田川論田川第二排水機場	約8万m <sup>3</sup>
			りょうまんがわ両満川排水機場	約9万m <sup>3</sup>
			しんくわばらがわ新桑原川排水機場	約14万m <sup>3</sup>
			さかいがわ境川排水機場	約29万m <sup>3</sup>
			さかいがわだいに境川第二排水機場	約46万m <sup>3</sup>
			さいかわだいきん犀川第三排水機場	約23万m <sup>3</sup>
			さいかわどうこう犀川統合排水機場	約24万m <sup>3</sup>
			いとぬきがわてんのうがわ糸貫川天王川排水機場	約2万m <sup>3</sup>
	まきたがわ牧田川	新水門川排水機場	新水門川排水機場	約171万m <sup>3</sup>
			金草川排水機場	約75万m <sup>3</sup>
	いじらがわ伊自良川	新堀川排水機場	新堀川排水機場	約23万m <sup>3</sup>
			早田川排水機場	約4万m <sup>3</sup>
根尾川排水機場			約3万m <sup>3</sup>	
正木川排水機場			約4万m <sup>3</sup>	
ねおがわ根尾川	花田川排水機場	約6万m <sup>3</sup>		
さいかわ犀川	宝江川排水機場	約1万m <sup>3</sup>		
木曽川下流河川事務所	いびがわ揖斐川	たかすわじゅう高須輪中排水機場	約99万m <sup>3</sup>	
		おおえ大江排水機場	約29万m <sup>3</sup>	
		なんぶ南部排水機場	約45万m <sup>3</sup>	
		城南排水機場	約7万m <sup>3</sup>	
	ながらがわ長良川	ながしま長島排水機場	約2万m <sup>3</sup>	
合計		26箇所	約1,021万m <sup>3</sup>	

# 砂防事業による効果

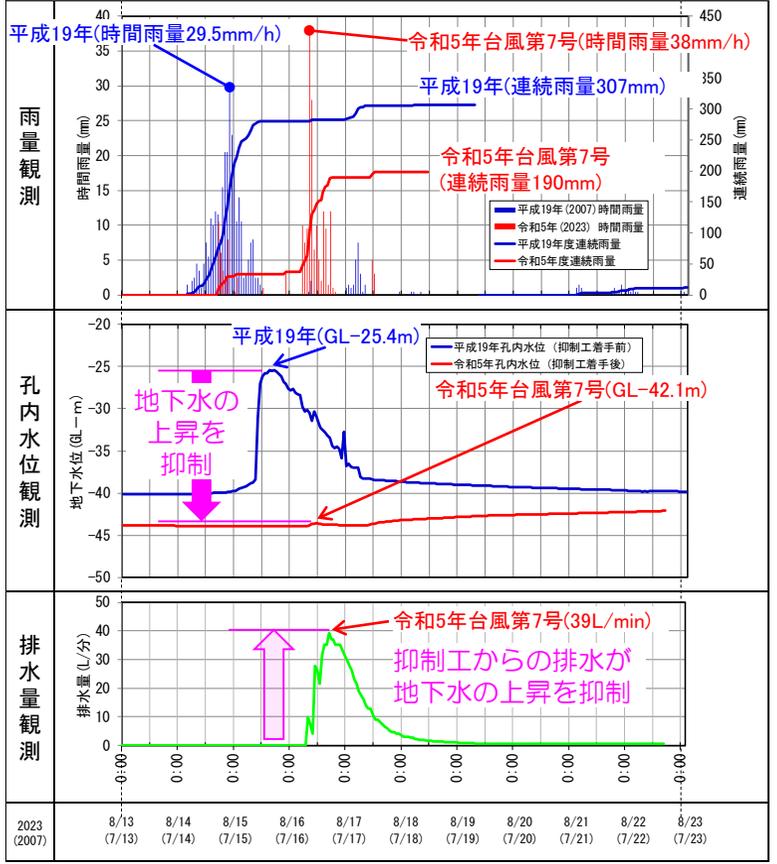
災害発生日：令和5年8月14日～16日  
 降雨状況：時間最大雨量 38mm (8月16日 7時～8時)  
 ※サッタ峠雨量観測所  
 ゆい にしくらさわ  
 発生箇所：静岡県清水区由比西倉沢  
 状況：台風第7号の大雨により時間雨量38mmを観測したが、地下水排除工（横ボーリング・集水井）を中心とした抑制工により、地すべりブロック内の地下水位の上昇を抑え、地すべり活動の抑制に効果を発揮した。



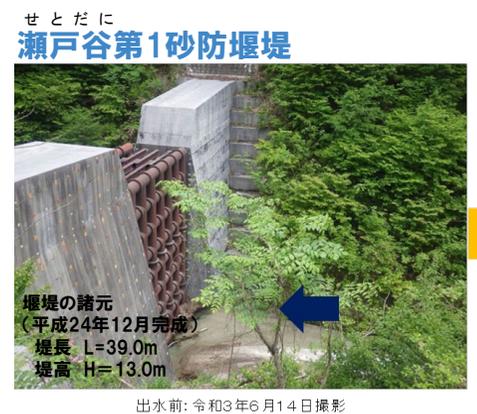
集水井の排水状況



横ボーリングの排水状況



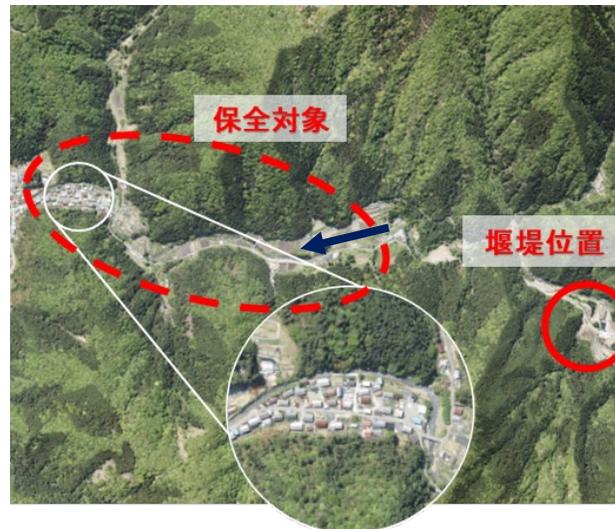
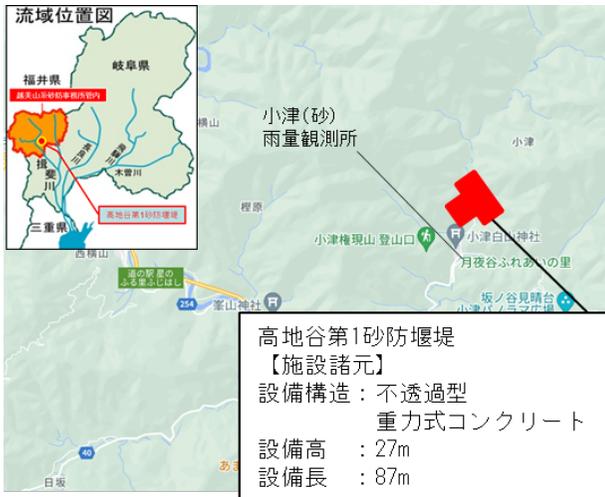
発生日 : 令和5年8月15日～16日の間  
 降雨状況 : 累加雨量 547mm (8月15日17時時点)  
 発生箇所 : 岐阜県揖斐郡揖斐川町  
 状況 : 越美山系砂防事務所管内において、令和5年台風第7号の影響により、累加雨量約550mmを記録、巡視点検を実施した結果、3基の堰堤で土砂・流木を捕捉し下流の集落等を保全した。



(出水前)

(出水後)

- 高知川では、平成元年9月に累加雨量500mmを超える豪雨で土石流の流入による家屋被害（住宅の半壊1棟、床下浸水19棟）や国道303号の寸断など甚大な被害が発生した。
- 今回、小津雨量観測所では累加雨量433mmを観測したが、令和4年3月に完成した高地谷第1砂防堰堤により土砂を捕捉したため被害は発生しなかった。



高知川の支川月尾谷で発生した土石流 平成元年(1989.9)



平常時



台風通過後



## 自治体等への支援状況

# 自治体支援の状況（災害対策車両派遣）

- 台風第7号に伴い、自治体からの要請を受けて、災害対策車両の派遣・支援を実施した。
- 三重県（松阪建設事務所）、伊勢市へ排水ポンプ車2台、照明車1台を派遣した。



要請者：三重県松阪建設事務所  
 まつがしまちょう どどがわ  
 派遣場所：松阪市松ヶ島町（百々川排水機場）  
 派遣車両：排水ポンプ車 30m<sup>3</sup>/min 1台  
 稼働状況：8/15 4:30～14:00 ポンプ稼働

要請者：伊勢市  
 くすべちよう くすべ  
 派遣場所：伊勢市楠部町（楠部東排水機場）  
 派遣車両：排水ポンプ車 30m<sup>3</sup>/min 1台  
 照明車20m級 1台  
 稼働状況：8/14 18:40～19:00 照明点灯  
 8/15 6:10～ 8:40 ポンプ稼働



照明車・ポンプ車派遣状況  
（楠部東排水機場）



排水ポンプ車の水中ポンプ  
 排水方向  
 ポンプ車の稼働状況（楠部東排水機場）



照明車点灯状況（楠部東排水機場）

- リエゾン（情報連絡員）を地方公共団体に派遣し、地方公共団体との情報共有を強化するなど防災対応の支援を実施した。
- 避難情報の発令にあたり緊急時に市町村長が行う状況判断に役立つよう、各種情報についての解説、今後の見通し等を直接首長などに助言するホットラインも実施した。（※26市5町）
- その他関係自治体に対して、被害状況や支援要請の確認等適宜実施した。

※8月30日時点

## ■リエゾン

派遣先	延べ人数
静岡県庁	6
静岡市	1
愛知県庁	4
名古屋市	2
岐阜県庁	6
揖斐川町	2
三重県庁	4
計	25

## ■越美山系砂防事務所

山系	市町村
越美	本巣市 揖斐川町

## ■木曽川上流河川事務所

水系	市町村
木曽川	岐阜市 大垣市 美濃市 関市 養老町

## ■豊橋河川事務所

水系	市町村
矢作川	岡崎市 碧南市 豊田市 安城市 西尾市
豊川	豊橋市 豊川市 新城市

## ■木曽川下流河川事務所

水系	市町村
木曽川	海津市 桑名市 愛西市 弥富市 木曽岬町

## ■長島ダム管理所

水系	市町村
大井川	川根本町

## ■静岡河川事務所

水系	市町村
安倍川	静岡市

## ■三重河川国道事務所

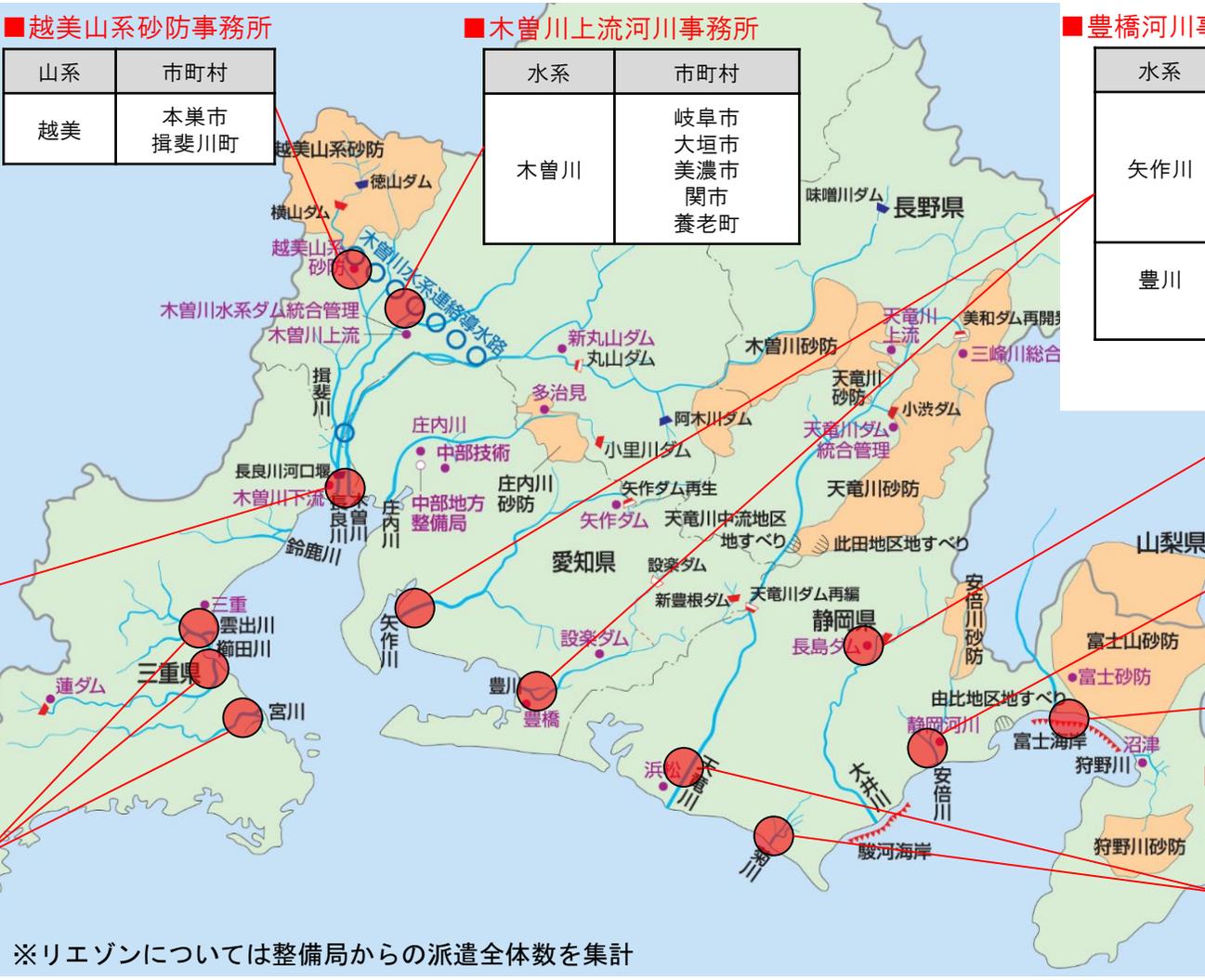
水系	市町村
雲出川	津市 松阪市
榑田川	松阪市
宮川	伊勢市 玉城町

## ■沼津河川国道事務所

水系	市町村
富士海岸	富士市

## ■浜松河川国道事務所

水系	市町村
天竜川	浜松市 磐田市
菊川	菊川市 島田市



※リエゾンについては整備局からの派遣全体数を集計

8月17日(木) 三重県内を調査  
8月18日(金) 越美山系砂防事務所管内及び大垣市を調査

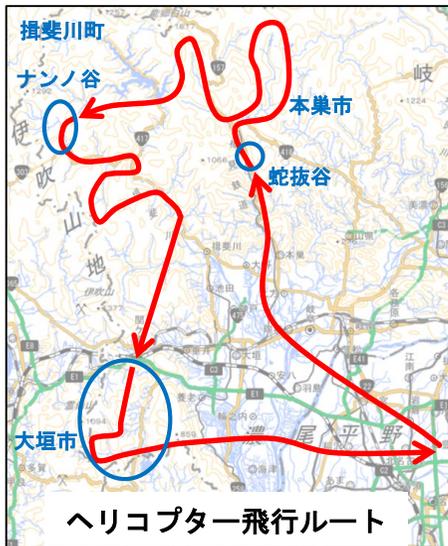


## 三重県内

えつみ わたらい  
・8月17日に伊勢市、度会町、大台町を調査 (地方自治体支援)  
・大きな土砂崩れなどは確認されなかった



## 越美山系砂防事務所管内



もとす  
・8月18日に本巣市・揖斐川町・大垣市を調査 (大垣市は地方自治体支援)  
・大きな土砂崩れなどは確認されなかった



# 災害に対する注意喚起

- 台風第7号が接近前の8月14日10時に、災害のおそれについて、より一層の警戒を呼びかけるため、中部地方整備局、名古屋地方気象台、中部運輸局の合同記者会見を実施した。
- 広く一般の方に対し、注意喚起を行うとともに、YouTubeで説明動画の配信を実施した。



中部地方整備局 河川部による説明



会場の様子

## ○合同記者会見 出席者

- ・マスコミ: 9社  
(東海テレビ、中京テレビ、NHK、CBC、読売新聞、朝日新聞、毎日新聞、共同通信社、中日新聞)
- ・行政機関: 愛知県庁

計 15名